

國際聯盟婦人兒童賣買調查委員會日本二  
關スル報告書ニ對スル帝國政府意見書

1910.1.14



B-0922

0183

拜啓

一九三二年八月八日附貴翰拜受候處之に對する帝國政府の意見  
書別紙を以て及送付候間御了承相成度此段得貴意候也 敬具

年 月 日

日本帝國政府  
代表 粟本庸勝

國際聯盟

東洋に於ける婦人兒童賣賣實地調查委員長  
バスコム、ジョンソン博士殿

B-0922

0184

(A)

一、第一頁、一般報告(一)條約への加盟と中央官廳の欄に於て、但し一九二一年の條約は朝鮮、臺灣等の殖民地及關東州租借地には之が適用なき旨記載あるも、帝國は一九二五年十月二十一日、一九一〇年曠業を行はしむる爲の婦女賣買禁止の國際條約に加入したる際其の第十一條第一項に謂ふ本條約を其の殖民地に實施するに付特別の意思を通告したることなし。即ち一九二一年の條約のみならず一九〇四年の國際協定並に一九一〇年の國際條約は内地にのみ之が適用ありて、朝鮮、樺太、臺灣等の殖民地並に南洋委任統治地域及關東州租借地には之が適用をさるものとす。

一、第三頁Ⅱ婦人及兒童賣買に關する國內狀況

✓ 一、人口欄に男子の多きことは日本全國に通する現象すらも、殊に朝鮮、關東州に於て顯著なる旨の記載あるも、男子の多きは關東州、樺太、委任統治地域、臺灣、朝鮮、内地の順にして、朝鮮は特に顯著なることなし。

一、第五頁(三)賣淫及之に關聯する問題に關する法令欄中、他人の賣淫に因る取得に依つて生活する者(横夫)を處罰すべき特別規定存在せざるも之等の者は刑法第百八十二條、同第二百二十大條以下の諸規定若は警察犯處罰令第一條に該當する場合多く

從て多數の横夫は之等諸規定に依り制裁を受く、之等諸規定は既に國際聯盟への報告若は昨年貴委員に對する回答書中に於て報告せる所なるも尚参考の為警察犯處罰令第一條を掲ぐれば左の如し、尚第十一頁横夫に關する記載に付ては本令に基く處罰件数が年々相當数に上るニとを注意せんと欲す。

内務省令警察犯處罰令第一條

左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ三十日未満ノ拘留ニ處ス

二、密賣淫ヲ參シ若ハ其ノ媒合容止ヲ參シタル者

一、第大頁(2)貸座敷管業、第十一頁(2)児童の物々交換若は賣買欄には貸座敷管業者と娼妓の両親とが直接契約を結びて、金錢を借受くる趣旨の記載あるも<sub>際</sub>實に於ける債務契約は直接樓主と婦女との間に於て締結せらるゝものにして、娼妓の両親は右債務の保証を爲すニとあるも、常に契約当事者に非らず、<sub>娼妓</sub>請繕に於ても亦然り。

一、第大頁より第七頁に亘る(2)貸座敷管業欄中、警察當局が自由廢業の申請者に對し不當の壓迫を加ふる旨の記載に對し帝國政府は其の事實に及せるニとを指摘せんと欲す。

明治三十三年の娼妓取締規則は單に表面上のみならず、實質上嚴に之を勵行せしめ居れる所にして、之が取締勵行に付ては政府は屢々訓示通牒を發すると共に、廳府縣當局をして地方警察署を嚴重監督せしめ、苟々不當壓迫を加ふるが如き非難をさを期し居る所なり、同規則制定の初に於ては稀に発業希望者との父母親族とを協議せしめ、或は樓主を警察署に出頭せしむる等の不當行為なきに非ざりしも前記監督を勵行し居るが爲、爾來數十年間は娼妓の自由発業に對し警察當局が不當壓迫を加ふる事實無之、從て同欄に記載せる警察當局側に對する辯護並に「樓主側」見れば、若し娼妓が實際上無制限に許可され人云々なる文言は帝國政府の見解に依れば意義を有せざるものとす、只昨年六月貴調査委員に提出したる公娼に関する調査第二十一頁以下に記載せる如く、前借金未済にして娼妓稼業を止

め人とすれば、債権者たる樓主は時として直接間接に之を妨げんと一て陋劣なる手段を用ひ人とする者をさにしもあらず。

右弊害に對しては地方官廳に對し屢々訓示通牒を發し樓主が娼妓稼業の廃止を妨ぐるが如き事なき様警察當局をして取締らしめ居れり、樓主にて娼妓の自由発業を妨害するが如き非違あるに於ては刑法及娼妓取締規則第大條違反とて處罰し居り從て斯る弊害は近時著しく減少しつゝあり、尚第十二頁<sup>(九)</sup>「防止並保護手段欄第十一行以下の記載は貨產農業者側に於けるものは別」と警察當局方面に關する限り同意するを得ず、最後に娼妓と樓主とへ合意発業若は稼業制限期間満了に依る発業が年々多數に上れば勿論娼妓の所謂自由発業が公娼に關する調査」に於て報告せる如く年々相當数に上れる事を指摘せんと欲す。

（四）一 第二頁(6)の公娼欄中、娼妓の稼業期間とて概略最短四年最長六年、平均五年至る旨の記載あれど、稼業期間の制限に關しては帝國政府の貴調査委員に提出せらるる公娼制度に關する調査

第九頁に於て報告したる處なるも、本文記載の如き實際の稼業期間に付ては未だ報告したる事なし。稼業期間の制限とは、警察が娼妓に對し其の稼業を參し得る期間を制限する意味にして稼業期間を経過する時は娼妓は當然稼業を禁止せらるゝものとす、即ち稼業期間制限の最長は六年、最短は四年、概略五年にして娼妓の實際上の稼業從事期間は常に之より短期なるを例とす。

2. (七)

第八頁第二十四行以下の婦女の立場に關する記載並に、第十

三頁五各種職業の賣淫及婦女賣賣に對する關係欄中の記載に付

ては帝國政府も藝妓は別とし、貧困が娼妓となる主要なる理由たり、又一般の賣淫の根本原因たることを認め、貧困の除去を第一急務となし、一面に於ては救護法の徹底を期することに同法を中心として各種社會事業の振興を圖る等救貧事業に努むると共に職業紹介法の活用並に各種社會事業團體を督勵して問題となり易き婦女に對し適正なる職業を與ふる等防貧事業に努力しつゝあり、尚其の如何を問はず職業婦たることは勿論道徳上の恥辱にして婦女の家鄉に於ける地位に悪影響を來べずと云ふは誤れり。

の最近行ひたる調査に依れば第一表の如くにして我國は初等教育  
然れど其比教的教育程度低き者娼妓稼業を營む傾向あり從て娼妓の教育状態率は一般に比し良好ならず。報告書記載の統計とは著しく数字を異にするを以て差し之を觸説す。  
育普及し居りて無學文盲なる者極めて少し、尚第九頁第八行には之等公娼の行末に關しては殆ど不明たりとの記載あれども、  
警視廳の調査に依れば左記第二表の如くにして、家郷に歸り若は結婚する者等相當數に上るニと指摘せんとす。

(第十一卷)

魏好之  
業音釋廣韻

北海道	府縣別	總額
一〇八	得サル者	無能學童
一〇八	三得ル者	無能學童
大三〇	中途退學卒業	尋常小學校
三四七	中途退學卒業	高等小學校
一四五	中途退學卒業	高等女學校
一五二	中途退學卒業	中等學校
一三	中途退學卒業	上中等學校
三	六八卒業	專門學校
一	六八卒業	上中等學校
一五〇大	計	

B-0922

0 189

(第二表)

警視廳に於ける廢業娼妓の行末調

備考

B-0922

0 190

B-0922

0191

一、第九頁(C)私娼欄中、東京附近には二ヶ所の私娼窟ありて市内  
貸座敷營業指定地に於ける公娼と殆ど同様に自由且公然營業に  
從事せる旨記載あるも、之等ニヶ所には比較的多數の私娼が居  
住し居れることは事實なるも、之等は自由、且公然に賣淫を管  
み居れるものに非らず、警察當局は之等の剿滅を期しつゝある  
ことは警視廳に於ける調査會議の際近藤保安部長の答辯の如く  
にして之等密賣淫の處罰件数は相當多數に上れり、尚之等ニ地  
域に於ける私娼の推定概数は一九八五名に非ずして約一七八〇  
名なり。

第九頁(c)私娼欄中には、最近五ヶ年間に密賣淫の犯行ありた

了外國婦人六人を神戸及横濱にて檢舉した旨並に尚現在他上

ホテル文中、バー女給等に從事する外國婦人中にも風俗上疑は  
しき者數人ある旨記載してあるも、右記載の如く密賣淫の廉に因  
り檢舉せられたる外國婦人なし。當時警察當局の明言せるは、

現在神戸及横濱に於てホテル文中、バー女給等に從事する外國

婦人六人（ロシア人三人、<sup>ハワイ人</sup>独逸人一人にして、<sup>ハワイ人</sup>日本

漢<sup>他は神戸に居住す</sup>は密賣淫の嫌疑濃厚なるも其の行動慎重  
にして密賣淫の舉證困難なる爲、未だ檢舉すに至らず本ど  
も、之等にして風俗上好ましかりざる人物なること判明すると

きは之を檢舉し追放處分に附すべしとの趣旨なり、フランス婦  
人一人追放の事例は事實なり。

16

15

一、(c)私娼欄其の他一般に藝妓を私娼として觀察し且取扱居るが如  
く在るも、抑、藝妓なる日本語を英語に直譯する時は、<sup>(Doll)</sup>藝者に  
して藝妓とは藝を以て客を接遇する業態に從事する婦女を謂ひ  
歌舞音曲等の藝に習熟せ者の女藝妓職業に從事する二とを許  
可せられるも(ト)して、決して一般に之を私娼若は密娼と云ふ  
を得ず、時としては彼のダンサー、女優等が然るが如く所謂バ  
トロン又は情夫を有することあり、又其の一齊の者にして密賣

達を行ふもの無きにしも非ず、從てダンサー或は女優と同じく

藝術者が不道徳的行為に陥る虞ある業態だ。二とは之を認めるも、

之法以不善好之多姿多鬱然一作自前注云此即

卷之三

板小ことは穢當ならず。

(2) 第十一頁 周旋入欄中には、藝娼妓酌婦紹介業者は婦人を其の意に反して之を勧誘し貸座敷に入らしめたるに非ざる限り其の行為は合法的なりとせらるゝ旨記載ありも、紹介業者は單に

就職口の存在を求入者若は求職者に告知することを許さるゝの  
ニヒして、娼妓稼業ニ就かんことを勧誘するが如キ、行為あるヒ  
於ては婦女の意ヒ反す了場合は勿論、反せたる場合と雖齊しく  
其の行為は非合法として處罰せらる。

第十一頁(參)兒童の物々交換若は賣買欄中には、以前は貸座敷業者が他人の女子ヒ其の営業を見習はしむる目的ヒテ之を養子制度を悪用せし旨記載しあつも、以前と雖貸座敷業者が養子制度を悪用せしが如き慣習存在した事なし。又警察當局は貸座敷業者の養女ヒ娼妓たし事を許可した事全然なし。

B-0922

0 197

如斯貸座敷業者若は娼妓と之と全然性質を異にする者若は娼妓と同様に取扱ふ事は妥當を缺く。從て (C) 私娼欄中に於て救世軍司令官の陳述として「養母は其の養女に娼妓若は娼妓たる可きことを發制する権利を有せざるもの云々」在る。記載あるも、娼妓に関する範囲に於ては ~~速記の誤りたるべ事と指摘せん。~~ す。救世軍司令

官も此の点に付て娼妓に関する言及した事有り旨當局に填日印

書翰と寄せられたり (別紙参照)

事。同様に私娼欄中には娼妓が全く年少の頃より一泊二日幼年に近き頃——宿泊とする事を需要せられ居る旨の陳述記載しある。婦女は府縣によりては扶養習熟の關係上満十二歳上達すれば娼妓見習として就業迄辭め古く事あるは事實在る。か

かる幼年者を姦淫することは刑法の准豫姦罪として嚴罰する所にして當局はかゝらず不法行為の存在すすもりと認めたを得ず。

一 第十二頁 (左) 防止並に保護手段欄の記載に對しては既に防貪並に救貧的活動と就き述べた所ありたるが、更に全國各府縣には多數の社會教化團體ありて此の種婦女の教化に努むると共に、保護を要する婦人に対する全国各町村に遍く存在する公設方面委員並に各種婦人兒童保護團體に於て其の職業への轉落を防止しつゝありて、此の種婦女に対して保護せらるゝ者一年約二千五百五十人を算するの事實を附記す。

15. 一、第十六頁(二)輸入取引に關する法規(六)輸入取引に關する其の他の法規欄の参考として左記事項並に通牒を報告す。

帝國政府に於ては夙ト外國人醜業婦の輸入取引を防遏する目的を以て外國婦人の娼妓たることを禁止~~(ノ)~~未~~外國人醜業婦~~居れどガ、之に關する通牒は左の如し。

○外國人ヲ誘致シ娼妓タラシメントスル者ノ取締方ノ件通牒

(明治三十四年(一九〇一年)四月二十七日私甲第  
八一號内務總務長官ヨリ縣府縣長官宛)

貸座敷業者ニシテ清國人韓國人等ヲ誘致シ娼妓タラシメント許畫スル者有之哉、聞有之候處外國人ノ娼妓タルヲ認ムルニ於テハ將來醜業婦ノ渡米ヲ馴致シ風俗取締上不甚ル弊風ヲ生ノ弊風ヲ馴致セサル様御注意相成度此段及通牒候也

スハキニ付若シ外國人ニシテ娼妓名簿登録ヲ申請スル者アルモノニ登録セサルノ方針ヲ以テ御取扱可相成ハ勿論平素右等ノ弊風ヲ馴致セサル様御注意相成度此段及通牒候也

一、第十六頁(三)入移民及其の取締状況欄中、日本内地に就ては昨年貴委員に提出せる報告中に於て單に内地に入り居住せざる者に關す統計ヲニと擧げ、一時の旅行者を擧げざりレド依リ外國人の日本内地渡米一時旅行者を含めた統計御参考の為左表を以て報告す。

24

23

		洲別	國別	年別	歲別	一九二六年	一九二七年	一九二八年	一九二九年	一九三〇年
佛蘭西	英吉利	印度支那	比利時	土耳其	阿富汗	英領阿比西	土耳其	英領阿比西	土耳其	印度支那
四七七	四九一	四〇五	一	一	一	八三	一五	一四一	一九	一九
四七一	五三三	七二六	一	一	一	八	八	一八六	五一	一九
八五一	七五八八	八二一	一	一	一	三七五	一七	三七一	一〇六	一〇六
田六七	五二四九	一八〇九	二	七	一	一	一	一	一	一

B-0922

0 196

26

亞		加利希亞		芬蘭		エストニア		エストニア	
智	利	南阿聯邦	埃及	コノゴ	アルギニア	リトマニヤ	アルメニア	ダニッシュ	セルヴィア
一大	一三	二五	一	二田	七、六九六	一	一	一	一
一=	一七	二四	五	一三	八、九四三	二	一	一	一
一〇	一五	一三	一	一五	一〇、田六六	一	一	一	一九
三九	二六	八	二	一田	一〇、三三五	一	一	一	一〇
三	三一	一一	一	一〇	八、五三六	一	一	一	一
八〇	一〇二	九一	七	七大	四七、九七六	一	一	一	一〇八

2

B-0922

0197

一 第十七頁(五)入國禁止者の統計欄中、前述の如く日本内地に  
於ける入國禁止者は極めて少く、一九二八年より一九三〇年に  
至る最近五年間に僅に五人云々との記載あるも、右は單に風  
俗上の關係によるもの、サを擧げたるものにして、尚他に公安  
上若は公衆衛生上の理由に基きて入國を禁ぜられたる者相當數  
に上れり。

二 第十八頁(七)婦女賣買業者檢舉件數欄中、内地に關する記載事  
項並に附錄十五は全部婦女兒童の輸出取引犯人に關する事項に  
して輸入取引に關するものに非ず、輸出取引犯人九名中一名は

産婆たる女子なり。輸入取引は殆ど存在せず、從輸入取引に關  
する婦人兒童賣買業者も存在せず。尚第二十一頁(六)婦人兒童賣  
買取締法令違反者檢舉件數欄中、第一行乃至第三行の記載は内  
地に關する範圍に於ては誤なり。第十八頁(七)婦女賣買業者檢舉  
件數欄中、朝鮮に於ては一九一〇年の條約第一條及第二條に基  
く事件二十八件あり、内十二件は國內的賣買にして十六件は朝  
鮮と滿州、特に奉天、哈爾賓との間の國際的賣買な旨記載し  
あるも、右十六件は輸入取引にあらずして輸出取引なり。

一 第二十一頁(七)婦女輸出取引防止の為の公私對策欄中、婦

女賣買業者又は其の被害者たる疑ある者を訊問する以外の方

法にカリギムと記載しあるも、現に當局は婦女賣買業者又は其の被害者たる疑ある者其の他保護を要すべし婦女の発見に努め、之等を発見せる場合に於ては單に之が訊問を為すに止らず

各關係者の本籍又は居住地所轄警察官署、近親者等に就き況く最重なる調査を為し、婦女輸出取引たるの確證を得ては場合に於て之を檢舉懲罰するは勿論、苟も婦女輸出取引の嫌疑あり、若は將來於て婦女が外國に於て職業を營むに至る虞あり、若是並境に附すの危險ありと認めらる、場合に於ては當該婦女に保護を加へ其の父母若は保護者其の他適當の機關に引渡す等の

方法に依り嚴密なる意味に於ける婦女の輸出取引に當りとする場

合と難婦女の保護に努め居れり。

10. 30 一附錄第二には朝鮮總人口及女子に対する男子の比率とあらわし右は閩東州の誤記なり

一 責報告書に對する帝國政府の意見には非ふるも、茲に附錄第十九帝國政府の提出せし報告に付ニテ所詳正せんと欲す。

其の一は第五十一頁上海に關する記載中、一八九七年十一月在上海領事よりの送還費用に關する講訓に對する回諭にして、右記載は其の當時に於ては事實ならず、其の翌々一八九年左の如き船員法を制定し更に其の翌年たる一九〇〇年同法第二十三條に基く勅令を發布し、在外帝國臣民にして出先官憲より送還

せらるゝ者若は其の扶養者にして送還費用を償還し得たる時は  
被送還者の住所地府縣、其の住所地在キ時又は住所地分明なら  
ざるとさば其の到着地府縣の負担とすることに規定せらるたり、  
被送還者若は其の扶養義務者にして送還費用の償還能力なく其の  
住所地府縣若は到着地府縣に於て之が負担を為す場合年々相當  
數に上り居れ了旨を指摘せんと欲す。

32  
其の二は第五十四頁、潔洲に關する記載にて其の末尾に、唯同  
北國地方の海岸に於ては警察の監視充分ならざるに乗じて漁船或  
は漁船にて秘密入國を爲す醜業婦あり、其の侵入を防止するヒ  
は多大の困難を感じ、ある旨記載してゐるも、右文章中

(1) 醜業婦と云ふは原文云々日本文には單に日本人とありたるヒ  
過ぎざるを英文とする際誤譯したるものなニと、

(2) 又帆船漁船等の利用は附近島嶼又は岸上の汽船よりすこも  
のヒして、遠き陸地より爲すの意ヒ非ざること勿論なニと、  
(3) 並ヒ本情報は二十数年前の出先領事の報告を基礎とせるもの  
にして、右事實は今日見らるゝ現象ヒ非下して遠き過去ヒ屬  
するもの存るニとを指摘し右範圍に於て本報告を訂正せられ  
人ニとを欲す。

船員法

(明治三十三年三月八日法律第四十七號)

第三十三條 外國ニ駐在スル日本ノ公使、領事又ハ貿易事務官  
カ法令ノ定ムル所ニ依リ日本臣民ヲ日本ニ送還スヘキコトヲ  
命シタルトキハ船長ハ正當ノ理由アルニ~~非~~サレハ之ヲ拒ムコ  
トヲ得ス

送還費用ノ償還ニ關スル規程ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

船員法第二十三條ノ規程ニ依ル送還費用ノ

償還ニ關スル件 (明治三十三年十二月二十八日勅令第四百五十五號)

第一條 船員法第二十三條第一項ノ規定ニ依リ日本臣民ヲ日本  
ニ送還シタル船長ハ本令ノ定ムル所ニ從ニ送還費用ヲ負担ス  
ル者ニ對シ其ノ償還ヲ請求スルコトヲ得

第二條 送還費用ハ被送還者ノ負担トシ被送還者ヨリ償還ヲ得  
サルトキハ其ノ扶養義務者ノ負担トス

扶養義務者ニ對スル送還費用償還ノ請求ハ扶養義務者中ノ何  
人ニ對シテモ之ヲ為スコトヲ得此ノ場合ニ於テ費用ノ償還ヲ  
為シタル者ハ民法第九百五十五條及第九百五十六條ノ規定ニ

B-0922

0201

依リ扶養、義務ヲ履行スヘキ者ニ對シ求償ヲ為スコトヲ妨ケ

ス

第三條 被送還者、扶養義務者ヨリ送還費用、償還ヲ得サルト

\*ハ該費用ハ被送還者、住所地府縣、其ノ住所地ナキトキ又

八住所地分明ナラサルトキハ其ノ到着地府縣ノ負担トス

第四條 前條ノ場合ニ於テ被送還者、住所地又ハ到着地臺灣、

「北海道又ハ沖繩縣」ニ屬スルトキハ當分ノ内國庫ニ於テ送還

費用ヲ負担ス

前項ノ規定ニ依リ國庫ニ於テ送還費用ヲ負担スル場合ニ於テ

毛船長ハ送還費用、請求書ヲ臺灣總督府、北海道廳又ハ沖繩

縣ニ提出スヘン

第五條 本令ニ於テ送還費用ト稱スルハ公使、領事又ハ貿易事

務官ニ於テ送還者ヲ送還スルニ適當ナリト認メタル客室ノ等

級ニ相當スル運送費ヲ謂フ

附 則

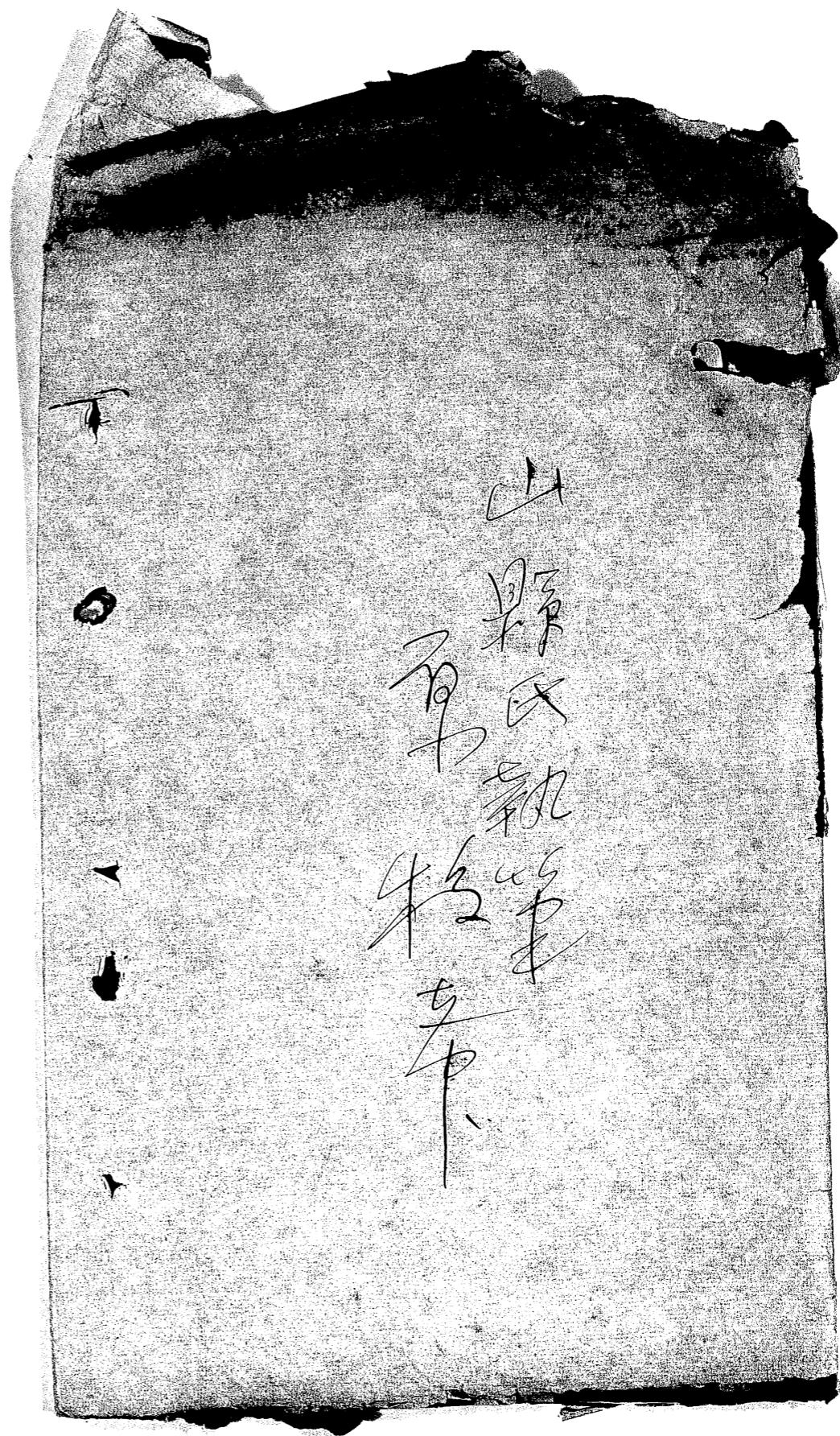
本令ハ明治三十四年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

B-0922

0202

B-0922

0203



In case in accordance with the provisions of the preceding clause, the state Treasury pays the passage home of ~~the person repatriated~~, the captain <sup>of</sup> ~~the~~ <sup>to be</sup> ~~deported~~, the commander of the vessel which has carried him or her home shall present a written application for the payment of ~~the~~ his <sup>this</sup> or her passage home to the Government - General of Formosa (the Prefectural Office of ~~Hokkaido or Okinawa~~)

Article 5.

By the term "passage home" mentioned in ~~this~~ <sup>this</sup> ~~present~~ Ordinance is meant the ~~expense for accom-~~ <sup>due</sup> ~~modation in a~~ <sup>for class of</sup> berth considered suitable by the Minister, the Consul or the Trade Commissioner for the person <sup>to be</sup> ~~deported~~ home, ~~repatriated~~.

Supplementary Rules

(46)

This ~~the present~~ Ordinance shall be put in effect from January 1st, 1901.

(47)

B-0922

0204

(44)  
The passage home shall be paid by  
the person ~~repatriated~~<sup>repatriated</sup> home. In case  
the payment can not be obtained  
from the person ~~repatriated~~<sup>repatriated</sup> home, the  
persons responsible for his or her  
support shall pay it.

The demand for payment of the  
passage home of ~~the person repatriated~~<sup>the person repatriated</sup> may  
be made of any of the persons  
responsible for his or her support.  
In this case the person who has  
paid ~~his or her passage home~~<sup>the his or her passage home</sup>  
is free to demand to refund it  
of the person, who, in accordance  
with the provisions of Articles 955  
and 956 of the Civil Code,<sup>(is) responsible</sup>  
required to carry out the obligation  
of his or her support.

~~pay of the passage home of a deportee~~  
~~any Article 3.~~  
~~when the persons responsible~~  
~~for the support of a deportee~~

(45)  
Article 3  
When payment of the passage home  
of ~~the person repatriated~~<sup>the person repatriated</sup>  
from any of the persons responsible  
for his or her support, the prefecture  
wherein he or she has his residence,  
<sup>or her</sup>  
~~shall be~~  
and in case the place of his or  
her residence is unknown the pre-  
fecture where he or she arrives,  
shall be responsible for its pay-  
ment.

#### Article 4

In a case such as is mentioned  
in the preceding article, in case  
the place of the residence or  
arrival of the ~~deportee~~<sup>person repatriated</sup> belongs to  
Formosa (Hokkaido or Okinawa  
Prefecture) the state Treasury  
pays his or her passage home for  
the time being.

B-0922

0205

(42) Extract from Law for  
Crews.

(Law No. 47 promulgated on March  
8th, 1899)

Article 23.

When a Minister, a consul  
or a Trade Commissioner in service  
of the Government of Japan stationed  
abroad orders a Japanese subject  
to be repatriated home in accordance  
with law, the ~~commander~~ <sup>and regulations</sup> of a  
vessel can not refuse ~~taking~~ <sup>captain</sup>  
such Japanese on board his vessel  
unless he has just reason for  
refusing.

Provisions concerning the payment  
of the passage home of such Japanese  
shall be determined by ordinance.

(43) Concerning the Payment of the Passage  
Home of a Japanese Subject in  
Accordance with Article 23 of  
the Law for Crews.

(Imperial ordinance No. 415  
promulgated on December 28th, 1900)

Article I

The ~~commander~~ <sup>captain</sup> of a vessel, who  
has carried home a Japanese  
subject in accordance with the  
provisions of clause 1 of Article  
23 of the Law for Crews may  
~~ask the party responsible for the~~  
payment of his or her passage  
home ~~to the party~~

(in accordance with the provisions  
of this ordinance of  
the present ~~order~~ <sup>ordinance</sup>, the party  
responsible therefor.

Article 2.

B-0922

0206

secret entry into the country by (40)  
means of sailing boats vessels or  
fishing boats, making it extremely  
difficult to check their inroad." The  
~~term "women of ill fame"~~ in the  
~~passage~~ just quoted

1. In the Japanese original  
~~the original~~ the term  
"women of ill fame" in the passage  
just quoted has been found to be  
an erroneous ~~piece~~ translation  
the Japanese original simply  
speaking of ~~Japan~~.

of the term "Japanese" in the Japanese  
original.

2. It goes without saying that  
~~those who made landing by means of~~  
~~those~~ ~~sailing~~ vessels or fishing boats make  
use of them from ~~the~~ neighbouring islands or from  
~~the~~ <sup>(or even foreign)</sup>  
and not from any distant place.

(3) The information in question was  
one supplied by the <sup>Japanese</sup> Consular  
officials in ~~Australia~~ that country  
~~more than many~~ ~~twenty~~ years ago. The  
fact given in it ~~is~~ was of distant  
past and is ~~not~~ <sup>the</sup> by no means one to be  
seen to-day. It is desired that ~~is~~  
by the Government of Japan the  
that the Report be duly corrected.  
in regard to this matter

coming Shanghai in page 51, which  
was asked for by the Consul at  
Shanghai in November, 1897, in regard  
to funds sending home persons engaged  
in prostitution ~~and especially~~  
or those who arrived there for the  
purpose of engaging in it. The state  
<sup>in the instruction</sup> statement referred to is true as far as  
the situation at that time is  
concerned, but two years later, namely  
in 1899 the Law for Crews was  
following.

enacted and in the following year,  
namely in 1900, an Imperial ordinance  
was promulgated on the authority  
of Article 23 of the same Law, pro-  
viding that in case a Japanese  
subject <sup>living who has been</sup> abroad <sup>repatriated</sup> by  
the Japanese government authorities  
there or a person supporting such  
person is unable to pay for passage  
his or her

home the prefecture where the person  
has his or her residence, and in  
case he or she has no such residence  
or his or her place of residence is  
unknown, the prefecture at which  
he or she arrives, shall pay for  
it. The Government of Japan desires  
to point out here <sup>the fact</sup> that the number  
<sup>of those who were</sup> of repatriated or their supporters who  
are unable to pay for passage home  
and on whose behalf the prefecture  
of their residence or arrival pays  
it is fairly large year after year.

Another is the statement in page  
54 concerning Australia. In  
the concluding part of the paragraph  
~~going to~~, it is stated that "only  
along the northern coast of the  
country, availing themselves of  
inadequate vigilance by the  
police, women of ill fame make

(36) persons suspected of being victims of traffickers and women who otherwise need protection. When such persons are discovered, not only are they questioned but investigation is made concerning close them by referring to the police offices governing the places of their ~~current~~<sup>permanent</sup> registration, domicile ~~and~~ of their present residence, and also by referring to parents or relatives, <sup>as well as</sup> to persons with whom they are closely related. In case suspected persons are reliable evidence of ~~them~~ <sup>really</sup> of their being traffickers is obtained ~~they are~~ it goes without saying that they are at once arrested and punished. Even in case such persons evidence is obtained, but there is reason for suspicion that such persons are <sup>no</sup> ~~victims of~~ engaged in traffickers ~~women~~, or in case there is danger of

(37) women in the hands of such persons engaging in prostitution abroad or ~~the future~~ or are considered to be in danger of being led astray, <sup>in future</sup> protection is given to such women and are handed over to their parents, guardians or suitable ~~agents~~ institutions. In such ways the authorities concerned are ~~ende~~ endeavouring to give protection even ~~cases~~ in cases which strictly speaking do not come within the

(20) → In Annex II this referred showing the Total Population of

(21) → Through this is not observation of the government of Japan on the Report of the Commission of Enquiry, there are two ~~standards~~ in Annex ~~XIX~~ (submitted by it containing the information)

stating Annex ~~XIX~~ which it desires to correct.

The first of these is the instruction mentioned in the information con-

95  
Population of Chosen and Ratio  
of Males to Females" but it  
instead of reference to "counting  
Chosen, to "counting

B-0922

0209

in women and children and and  
are not related to incoming traffic  
in them. Of the ~~nine persons~~<sup>(34)</sup> 9  
offenders found to be engaged in  
outgoing traffic in women and child-  
ren, one was a woman, a midwife  
by profession. Practically no in-  
coming traffic in women and  
children exists, so that no traffickers  
in them exists. Further, the state-  
ment is made in lines 1 to 3 in the  
paragraph headed "(6) Number of  
prosecutions for violation of traffic  
laws" is erroneous as far as Japan  
Proper is concerned. Finally in  
the paragraph headed "(7) Number  
of prosecutions of traffickers and  
procurers" in page 18, it is mentioned  
stated. "In Korea there were 28 cases  
under Articles I and II of the Con-  
vention of 1910. Twelve were cases

of internal traffic and 16. of inter-<sup>(35)</sup>  
national traffic from Korea to  
Manchuria, particularly to Mukden  
and Harbin." The 16 cases referred  
to were all cases of outgoing ~~traffic~~  
and not of incoming traffic.

(19) In the paragraph headed "(7) ad-  
ministrative and unofficial measures  
to prevent traffic" in page 21, it is  
stated to the effect that there was no  
such measures..... except that the police  
and emigration authorities were required to  
~~not~~ watch the boats and railway station and  
to question closely any persons suspected of being  
traffickers or victims. But the as a matter of  
not only  
fact the authorities concerned have  
been and are endeavouring to prevent  
traffic in women ~~but also exerting themselves to~~ to give protection  
to women in danger of being made  
victims by traffickers. Among the  
measures taken by them for this  
purpose it may be mentioned that  
they endeavour to discover traffickers,

(32) number of foreign travellers who ~~was~~  
came to Japan Proper for brief  
visits is herewith given:

(33) (17) On page 17, under the heading "(5) Statistics of persons excluded", it is stated: "In Japan Proper, as has already been stated, very few persons have been excluded — 5 altogether between the years 1926 and 1930...." The number of persons excluded represents that of persons who were excluded for moral reason. Beside them, there were a fairly large number of foreigners who were excluded for the reason of public peace or public health.

(18) In the paragraphs headed "(7) Number of prosecutions of traffickers and procurers" in page 18, the ~~same~~ matters concerning Japan and in ~~America~~ mentioned (those mentioned)

XII are all matters concerning offenders who were found to be engaged in ~~the~~ outgoing traffic

B-0922

0211

(circular  
Notification No. 81 issued by the Director  
General of the Home Office to Prefect-  
ural Governors under date April 27th,  
1901)

Word has lately been received that  
certain keepers of brothels have  
a plan on foot to invite Chinese,  
Korean and other foreign women with  
a view to making them licensed  
prostitutes. If once permission  
is given to foreign women to become  
licensed prostitutes, it is considered  
that it will engender the practice  
of foreign women of ill fame  
coming to this country ~~in~~  
~~increasing number~~ much to the  
injury to the upkeeping of good  
morals. Accordingly if any foreign  
public)

woman applies for registration in  
the list of licensed prostitutes,

(39)

you are asked not only to deal  
with such woman application refuse  
such application but to be always  
always attentive to the prevention  
of coming foreign woman of ill fame to this country.  
of say such practice gaining  
ground.

(31)

(16) In page 16, under the heading  
“(3) situation with regard to ~~the~~  
immigration and application  
of laws”, with regard to Japan  
proper, statistical figures showing  
the number of foreigners of ~~foreigners~~  
who entered and settled in the  
country only were given in the  
report submitted last year to  
the Commission of Enquiry, but  
the number of travellers who visited  
foreign  
the country was ~~not~~ mentioned. Ac-  
cordingly for reference the following  
statistical table including the

B-0922

0212

(28) are many social welfare organizations and associations ~~for the moral~~<sup>culture</sup> uplifting of the masses throughout the country, which are engaged ~~among~~<sup>in</sup> other in the moral education of women as are exposed to the danger such of degradation. For women needing protection, the local committees who are publicly appointed and exist in all the towns and villages <sup>(cities)</sup> throughout the country, and the organizations for the protection of the women and children also existing in various parts of the country, are ~~endeavoring~~ taking measures for preventing them from taking up the ~~the~~ disgraceful trade. In this connection, it is worth while mentioning that the number of such women receiving protection exceeds 2,500 a year.

(29) (15) With regard to the paragraphs in page 16 under the heading "(2) Laws bearing on incoming traffic" and "(b) other laws in relation to incoming traffic", for reference the following ~~and~~ circular are herewith reported.

~~a long time ago~~  
~~Since as by the Government of Japan~~

with a view to preventing incoming traffic in foreign women, since a long time ago the government of Japan has made it a rule to prohibit foreign women from becoming licensed prostitutes.

~~On January 1st, 1900, a circular was issued against the importation~~

~~Circular~~

~~concerning the control~~  
~~of persons proposed to import~~  
~~foreign women for the purpose~~  
~~of making them licensed pro-~~  
~~stitutes.~~

B-0922

0213

in certain prefectures girls in view  
of training in arts of entertainment  
girls are permitted to become  
apprentice geisha when they attain  
the full 12 years of age. A person  
who is found to have committed  
an immoral act against a girl of  
such tender age is severely punished  
as one who has committed ~~an~~ act  
the crime of ~~rape~~ rape. The authori-  
ties concerned are unable to recognize  
that such criminal acts are com-  
mitted anywhere in Japan.

(14) ~~date 4/16/32 (1932)~~ with regard to the statement  
given in the paragraphs headed "h)  
Preventive and protective measures",  
mention was already made concern-  
ing the activities for the prevention  
of poverty and the relief of persons  
in needy circumstances. But it  
may further be stated that there

Mr. Maeda,  
Secretary, Police Affairs Bureau,  
Department for Home Affairs.

Tokyo, October 20th, 1932.

Dear Sir,

With regard to the statement  
I made to the League of Nations  
Commission of Enquiry into the Traffic  
in Women and Children, of which you  
made inquiries by telephone, I beg to  
inform you that (the other day,

I do not remember  
ever having used the words "prostitute" or  
the occasion when I made that  
statement. I am quoted to have said: "They have no  
right to compel her to become a geisha or a  
prostitute but there is a moral influence".  
The English is not good, but  
the moral influence is, I never  
used the words "~~lascious~~" prostitute.  
I am afraid there occurred a mistake  
in note-taking.

Praying for your good health  
and happiness, I remain, yours faithfully,  
Gombei Yamamoto.

B-0922

0214

the girl to become a licensed prostitute  
or a geisha girl, but still the moral  
influence is bad is obviously an  
~~error in taking down stenography.~~  
~~perverted error~~

(26)  
the  
product of a slip in shorthand  
note-taking of his statement. In  
fact the Chief of the Salvation Army  
himself <sup>written</sup> declared to the authorities

daring (has lately) <sup>in his</sup> concerned that ~~he made no such state-~~  
~~ment~~ <sup>he made no reference to</sup> ~~as with regard to the subject~~  
~~of licensed prostitutes.~~ (see appended letter)

the same paragraph <sup>in page 11</sup> dealing with  
the question of clandestine prostitutes,  
there is another statement attributed to the  
Chief of the Salvation Army that  
"I think they start when they are twelve.  
When of age they are expected to become fallen  
girls. When they are quite young—little children,  
almost—they are compelled to  
take men." Though it is true that

26 7/1911

As a result of a strict supervision of  
the authority there has been little or no  
case in which of a bad use of the  
system of adopting children by recently  
of which the government stated <sup>to the commission</sup> on the  
occasion of the conference held at the  
Home from Minister's Official Residence  
Again in <sup>new line + 2nd part</sup>

B-0922

0215

"formerly a practice existed in <sup>(25)</sup>  
keepers of houses of prostitution adopted  
young girls for the purpose of train-  
ing them in the business." Even in former  
times there was no such custom that the <sup>or of geisha houses</sup> keepers of the  
~~houses~~ made <sup>But</sup> had use of the system of adopting children of prostitution  
~~in former times.~~ Nor have the police  
~~ever permitted a keeper of the~~  
have ever permitted a keeper of ~~the~~  
a house of prostitution to be come a  
licensed prostitute. It is not  
~~quite~~ right to deal with keepers  
of geisha houses or geisha simi-  
larly with <sup>proprietors of licensed houses</sup> keepers of brothels or  
licensed prostitutes, ~~also~~ both of  
whom are entirely different in  
character from the former. Accordingly  
<sup>both of</sup>  
the Government desires to point out  
<sup>remark</sup>  
that the ~~statement~~ made by <sup>the</sup>  
the Chief of the Salvation Army  
in paragraph (C) Clandestine Prostitute, in page 10  
that "They have no right to compel her  
to become a Geisha or a prostitute but there  
is a moral influence,"

B-0922

0216

(24)

~~Clandestine prostitutes.~~ Like dancers and  
entertainers, some of them may have so-called patrons or lovers  
and it is likely that some others may practise prostitution.  
~~(C) Accordingly, though it cannot be denied that like dancers or  
actresses some of Geisha are in a position exposed to the  
danger of conducting themselves immorally, it is a mistake  
born out of lack of appreciation of realities to conclude that  
they are prone to prostitution.~~

~~It is thus not quite proper to deal with Geisha in  
general as clandestine prostitutes and discuss them in  
paragraphs devoted to the subject of "Clandestine Prostitutes".~~

~~(12) In page 11, under the heading "E) Procurers", it is  
stated "as the procuring of new recruits for the brothels  
appears to be largely in the hands of the employment agents  
and go between who are of Japanese nationality, their  
activities are legalised except that they may not deceive or  
persuade a girl against her will to enter or leave a house  
of prostitution."~~

### ~~"of prostitution" "of prostitutes"~~

~~Seeing as it is written that this is  
against her will, it is better to say "procurement  
of prostitutes". But such language  
as agent or procurer is not permitted  
(only)~~

~~to help to a prostitute to become a licensed  
or a person working to become licensed prostitute  
(know girl seeking employment or  
of a honorary in accordance with a job plan  
but instead of employment  
assisting a person  
so that if she is found to have  
her husband) he is  
or conversed advised a girl to become a licensed  
prostitute, in case this was done  
against her will as a matter of course  
even in case it was done not  
against her will, he is punished  
as having committed an illegal  
act as already mentioned at the last line in page 36  
of the "Instruction Concerning Licensed Prostitution"  
it is not proper to deal with the employment agent  
in paragraph 12, the article "procurement",  
in the paragraph  
(13) headed "(F) Barter and sale of  
children", it is stated that~~

Country	Year	1926	1927	1928	1929	1930	Total
China	1926	12,334	13,504	15,133	16,958	14,585	72,514
Siam	1926	12	4	19	51	20	106
Persia	1926	16	15	9	14	3	57
India	1926	254	141	186	371	266	1,218
strait Settlements	1926	2	8	2	1	2	15
The Philip- pines	1926	83	95	142	395	293	988
Turkey	1926	12	15	4	19	6	54
British Arabia	1926	1	-	-	-	-	1
Afghanistan	1926	2	2	2	1	2	8
Iranian	1926	2	-	-	-	-	2
Syria	1926	1	2	1	1	1	5
Palestine	1926	2	1	1	1	-	3
Burma	1926	-	-	3	1	-	4
French Indo-China	1926	-	2	1	-	1	10
Iraq	1926	-	-	-	-	2	2
England	1926	4,015	6,191	7,206	7,588	5,249	30,249
France	1926	477	471	543	851	467	2,809
Italy	1926	160	196	102	443	223	1,104
Germany	1926	742	898	840	1,465	985	4,930
Russia	1926	1,876	2,100	1,672	1,962	1,452	9,062
Sweden	1926	80	191	123	223	115	732
Norway	1926	56	113	87	194	82	532
Denmark	1926	147	173	143	274	130	887
Holland	1926	203	223	187	344	281	1,238
Belgium	1926	45	51	49	125	44	314
Switzerland	1926	163	261	201	312	256	1,193
Austria	1926	28	44	46	79	81	278
Hungary	1926	13	13	26	28	18	104
Luxembourg	1926	3	1	5	7	3	119
Czecho	1926	68	54	37	90	38	287
Jugo-Slav	1926	-	3	6	5	6	20
Roumania	1926	25	35	21	21	9	111
Spain	1926	47	50	73	139	53	362
Greece	1926	-	-	-	-	20	112
Portugal	1926	-	-	-	-	84	470

B-0922

02 18

B-0922

	Germany	742	898	840	14,65	985	4,930
	Russia	1,876	2,100	1,672	1,962	1,452	9,062
	Sweden	80	191	123	223	115	732
	Norway	56	113	87	194	82	532
	Denmark	147	173	143	274	130	887
	Holland	203	223	187	344	281	1,238
	Belgium	45	51	49	125	44	314
	Switzerland	163	267	201	312	256	1,193
	Austria	28	44	46	79	81	278
	Hungary	13	13	26	28	18	104
	Luxembourg	3	1	5	7	3	119
	Czechoslovakia	68	54	37	90	38	287
	Jugo-Slav	-	3	6	5	6	20
	Roumania	25	35	21	21	9	111
	Spain	47	50	73	139	53	362
	Greece	25	25	19	23	20	112
	Portugal	58	107	77	144	84	470
	Poland	77	59	61	108	105	410
	Latvia	34	31	47	73	23	208
	Estonia	15	5	10	27	6	63
	Finland	7	19	12	10	22	70
	Lithuania	6	3	2	22	28	61
	Armenia	4	4	4	5	-	17
	Serbia	2	-	19	10	-	31
	Danzig	1	-	-	-	-	1
	Bulgaria	-	4	1	1	4	10
	Egypt	1	4	1	5	5	16
	Congo	1	-	-	-	-	1
	South African Confederation	-	2	-	1	1	3
	United States	7,696	8,943	10,466	12,335	8,536	47,976
	Canada	3	1	10	20	27	61
	Costa Rica	2	-	1	1	-	3
	Mexico	24	13	15	14	10	76
	Panama	-	5	-	2	-	7
	Brazil	25	24	13	26	31	102
	Argentina	13	17	15	26	31	102
	Chile	16	12	10	39	3	80
	Peru	17	35	9	9	6	46
	San Salvador	2	1	-	-	-	3
	Colombia	-	-	-	-	-	3
	Cuba	-	-	-	-	-	12

02 19

Serbia	2	-	19	10	-	31
Danzig	1	-	-	-	-	1
Bulgaria	-	4	1	1	4	10
Egypt	1	4	1	5	5	16
Congo	1	-	-	-	-	1
South African Confederation	-	2	-	1	-	3
United States	7,696	8,943	10,466	12,335	8,536	47,976
Canada	3	1	10	20	27	61
Costa Rica	2	-	1	-	-	3
Mexico	24	13	15	14	10	76
Panama	-	5	-	2	-	7
Brazil	25	24	13	26	31	102
Argentina	13	17	15	26	31	102
Chile	16	12	10	39	3	80
Peru	17	5	9	9	6	46
San Salvador	2	1	-	-	-	3
Colombia	1	2	-	-	-	3
Cuba	1	6	3	-	2	12
Uruguay	-	3	1	2	1	7
Bolivia	-	1	-	4	1	6
Guatemala	-	-	4	-	2	6
San Domingo	-	-	3	-	-	5
Haiti	-	-	-	-	1	1
Venezuela	-	-	-	-	2	2
Nicaragua	-	-	-	-	1	1
Australia	7	2	-	1	3	13
Hawaii	-	-	22	5	-	27
Samoa	-	-	-	5	-	5
New Zealand	-	-	-	-	1	1
No nationality	-	2	-	2	2	6
Total	28,913	34,137	37,695	44,840	33,646	179,231

B-0922

0220

(10) In the paragraph headed "(C) Clandestine prostitutes" and the last line under the heading "(a) Brothels" generally and other parts of the report, geisha seem to be regarded and dealt with as ~~clandestine prostitutes~~ ~~licensed prostitutes~~ ~~the Japanese word gei~~ Literally translated the Japanese word geisha is "artiste", and a geisha is a woman who entertains ~~some~~ guests by giving performance ~~other~~, so that only a woman who is more or less well versed in music, dancing or similar other arts of ~~the~~ ~~in~~ is permitted to engage in the trade of a geisha. It is not therefore ~~a~~ right to regard geisha in general as ~~clandestine or secret prostitutes~~. Like dancers and actresses, some of them may have so-called patrons

(22)

or lovers and it is very likely that some others may practise prostitution. Accordingly, though it cannot be denied that like dancers or actresses ~~some of~~ geisha are in a position ~~who~~ exposed to the danger of conducting themselves immorally in a questionable way, it is a mistake born out of lack of appreciation of realities to conclude that ~~many~~ of ~~they~~ are prone to prostitution.

(23)

It is thus not ~~quite~~ proper to deal with geisha in general as ~~clandestine prostitutes~~ and discuss them in paragraphs devoted to the subject of "Clandestine Prostitutes".

(12)

In page 11, under the heading "(e) Procurers", it is stated "as the procuring of new recruits for the brothels appears to be largely in the hands of the employment agents and go between who are of Japanese nationality, their activities are legalized except that they may not deceive or persuade a girl against her will to enter or leave a house

B-0922

0221

unlicensed prostitutes <sup>who have been</sup> <sup>(20)</sup>  
punished is fairly large in  
number. The estimated number  
of unlicensed prostitutes living  
in these two quarters is about  
1,700, not 1,985 as stated in the  
<sup>and is</sup>  
Report.

(9)  
(10) In page 9, under the heading "C)  
Clandestine Prostitutes" it is also  
stated "During the last five years there had  
been arrested also 6 foreign women for  
practising clandestine prostitution, 5 Russians and  
1 German. Three of the Russians and the  
German were arrested in Kobe and the  
remaining 2 Russians in Sagahien. The  
police testified that such arrests are made  
when [come] out very openly". At present  
some are engaged as chamber-maids in  
hotels and some as attendants in bars - they  
have ~~not~~ not yet been found guilty of  
prostitution, they are only suspected - if we find  
them objectionable we would deport them.  
But, there is no foreign  
woman who has been arrested for  
practising ~~was~~ clandestine prosti-  
tution. The statement made by the

there was much reason to suspect that  
police was to the effect that 6 foreign  
women, who were engaged as chamber-  
maids in hotels or attendants in  
bars in Kobe and Yokohama ~~were~~  
(5 Russians and 1 German, of whom 2  
Russians living in Yokohama and  
the remainder in Kobe), ~~had~~ reason  
for causing the police to suspect that  
~~they~~ practised clandestine prosti-  
tution, but as they conducted them-  
selves very discreetly and it was  
difficult to seize indisputable  
for the police  
evidence they do not arrest them yet  
arresting them, but ~~the~~ should it  
become plain that they were persons  
who are morally objectionable, they  
would arrest and deport them. It  
is for the statement, a French woman  
that  
was deported, it is quite true.  
an existed fact.

(18) report and those obtained by the authorities concerned, the following Table No. 1, above mentioned, is inserted. Further, though it is ~~somewhat~~ stated in the Report line 8 of page

9 that "little is known of the subsequent career of these women" (licensed prostitutes), the Government desires to point out the fairly large number of ~~those who~~ <sup>them</sup> returned home or married as shown in the following Table No. 2, which was prepared by the Metropolitan Police Board (~~Tokyo~~) after due investigation.

97

(19) (9) In page 9, under the heading "(C) clandestine prostitutes" it is stated that "in Tokyo, there are two quarters in which unlicensed prostitutes operate with very nearly the same freedom and publicity as do women in the licensed quarters inside the city."

It is true that in these two quarters there live comparatively large numbers of unlicensed prostitutes, but they are by no means engaged in their trade with <sup>any</sup> freedom or publicity.) The police authorities

It is the intention of the all of to do them away in due time, as was declared by Mr. Kondo, Chief <sup>Department for Peace and Order of</sup> of the <sup>the</sup> Metropolitan Police Board, on the occasion of the conference of the Commission of Enquiry held at the offices of the Metropolitan Police Board. In fact

B-0922

0223

(16)

~~and promoting~~  
 enacted for the purpose of helping  
 social welfare enterprises, thoroughly  
 and effectively put in operation ~~as~~  
 and ~~and by~~ making full use of  
~~on the other hand by~~ the Law for Assisting the unemployed  
 in obtaining Employment and also

giving suitable jobs to such women  
 as are likely to be led astray by

by spurring various social welfare  
 organizations ~~leads~~ on to greater activities.

It is needless to say that the fact that  
 engaging in the trade of ill fame is morally  
 disgraceful, no matter whatever the reason to  
 fall into the shameful life and has bad  
 influence to the standing ~~in~~ of her  
 communities. The Remark "they do not  
 always lose standing in their home communities  
 by working in brothels, to pay off these debts"  
 therefore, is contrary to the fact  
~~have become inmates of the houses~~  
~~of ill fame~~

(17)

(8) In page 8 statistical figures are  
 given concerning the education of  
 licensed prostitutes. These figures,  
 are not quite correct. According to  
 however, Table No. 1 prepared on the basis of  
 the latest investigation made by  
 the authorities concerned ~~the following~~

Table No. 1 shows the correct figures.

As a matter of fact compulsory  
 well-established and primary edu-  
 cation is universal in Japan with  
 the result that those ~~unable to read~~  
~~illiterate~~ and write are extremely few in  
 number. It is true that women of  
 little education are more likely to  
 take up the trade of prostitutes  
 than those of better education and  
 that the educational standard of  
 licensed prostitutes is lower than  
 that of people in general. Never-  
 theless, the figures given in the  
~~Report~~ Report are  
 some  
 there being a marked difference between

"Investigation concerning Licensed Prostitutes" <sup>(14)</sup>  
and the policy of limiting the term of the trade  
~~we would like to repeat~~  
~~the government~~

of a licensed prostitute is adopted for the purpose  
of preventing her from pursuing degenerated life and  
ill fame, thus to protect her. By the

"limit of the period of service" is  
term during which  
meant the period the Police permit  
a licensed prostitute to pursue  
~~her~~ her calling, so that when the  
period matures the prostitute is  
~~absolutely~~ prohibited from continuing ~~or~~ <sup>permitted</sup>  
calling. The maximum period  
of ~~trade~~ service is 6 years and the mini-  
mum 4, ~~the~~ <sup>it</sup> being generally  
5, but <sup>and the average</sup>  
the actual period during which  
licensed prostitutes are engaged  
in their trade is usually shorter  
than this length of time.

(7) With regard to the standing of girls,  
who ~~were once~~ are inmates of brothels, which  
is referred to in line 24 and the following  
few lines in page 7 and the statement  
made under the heading "(5) Possible  
relation of labour condition to pro-  
stitution and traffic," the Government  
of Japan considers that setting aside  
the case of geisha, poverty is the chief  
cause of many girls entering the  
life of shame and ~~that~~ is ~~all~~ also  
the fundamental cause of prostitution  
in general. The Government therefore  
considers the removal of poverty <sup>is</sup> the  
shortest cut to the eradication of the  
~~evil practice~~ in question. With this  
idea in view the Government is putting  
forth great efforts ~~to~~ for the prevention  
of people <sup>to become destitute</sup> ~~in general from falling~~  
~~into needy circumstances~~ by endeavour-  
ing on the one hand to have the  
~~Poor~~ Relief Law which was recently

(12)

prostitutes. Thanks to this measure as well as to the punishment meted out to brothel-keepers found to have obstructed the retirement of licensed prostitutes, the evils refer in question

in accordance with the Penal Code and Article 6 of the Regulations for the Control of Licensed Prostitutes

disappearing have been markedly decreasing in recent years. Again with regard

statement to the remarks made in page 12 under the heading "(h) cessation" Preventive and protective measures <sup>to the effect that later the practice of consultation and pressure above described in cases where prostitutes attempt to withdraw from brothels in conformity with the law of 1900 began</sup> the Government is unable to agree with it as far as

the police authorities are concerned.

Finally the Government desires to point out the fact <sup>that</sup> not only the

(13)

number of licensed prostitutes who withdraw by agreement with brothel-keepers or ~~of the expiration of the permitted term of trade~~ <sup>abandon</sup> ~~but~~, that of those who ~~leave~~ <sup>retire</sup>

has been very large year after year

their calling on their free will, is also

as already reported in the "Investigation concerning Licensed Prostitutes" submitted to the Commission <sup>which was</sup>

fairly large year after year.

- (6) In page 7 and 8 under the heading "(b) Prostitutes (licensed)" it is <sup>only</sup> stated that "the period of service in the licensed brothel was generally fixed at a minimum of 4 years and a maximum of 6, with an average of

5" <sup>in the Government</sup>

As reported in page 7 and 8 of the

whose houses such women pursued  
their calling, occurred on a few occasions. But as the result of the above-mentioned measures taken by the central government for the strict enforcement of the regulations, these ~~bad~~ has have occurred ~~no cases~~ in which during the past quarter of a century ~~or so~~ no cases in which the police brought any undue pressure to bear on licensed prostitutes <sup>on their own free will.</sup> desiring to retire. Our government

"Our government appreciates the motive of the plea made on behalf of the police (in the Report)

in this connection but must say that it is not needed. It also considers and to the statement that <sup>in stating</sup> remark <sup>in the same page</sup> if <sup>it</sup> prostitutes were, in fact, granted unrestricted retirement <sup>they were, in fact, granted unrestricted</sup>

(10)

retirement, the whole system (11)  
It must, however, be admitted that as stated in page 21 and the following page of the ~~information concerning the investigation of~~ "Prostitution" which was submitted to the Commission of Enquiry in June of last year, cases of brothel-keepers when a licensed prostitute desires to abandon her trade before she has completed payment of the debt she owes to the proprietor of the licensed house some of the proprietors at times try to prevent her from doing so either directly or indirectly and resorts to unscrupulous means.

In order ~~to~~ to prevent such evil from occurring, the Central government has frequently issued instructions to the local authorities (government) enjoining them to see that the police may allow brothel-keepers <sup>in no case free</sup> to prevent obstruct the <sup>free</sup> retirement of licensed

B-0922

0227

surety for the debt they are (8)  
the parties to the contract. The same is  
the case with the geisha.

- (5) In pages 6 and 7 under the heading  
"(a) Brothels", a statement is made to  
the effect that the police often  
bring pressure to bear on girls (desiring  
to give up their calling ~~prostitutes~~)  
on their own free will. ~~The Imperial Government~~  
With reference to this statement the  
it is the desire of the government  
of Japan to ~~point out~~ assert  
that it is contrary to the facts.

The Regulations for the Control  
of Licensed Prostitutes of 1900 have  
not only in form but in spirit,  
appearance and in  
the government has been strictly  
enforcing the Regulations for the  
Control of Licensed Prostitutes ever  
since they were promulgated in 1900.

9  
The central Government has  
in order that they be strictly enforced  
the central Government has frequently  
issued instructions and notifications  
and circulars to the ~~local government~~  
~~authorities~~ enjoining them to  
super supervise the local police ~~so~~  
that the latter might not ~~act in a~~  
great vigour, so

any way ~~savaging~~ undue ~~pressure~~  
pressure on those unfortunate  
women who ~~have been driven to~~  
~~take up their shameful calling~~  
~~I : desire to abandon their shameful calling~~  
time soon after the promulgation of  
It is true that  
referred to,  
the regulations ~~suggesting the police~~  
cases of the police having caused  
such women and their parents or  
relatives to consult among themselves  
of having ~~to the offices~~  
~~on summoned~~, brothel-keepers, in

(6)

these provisions. In regard to these provisions <sup>mention</sup> reference was already made in the reports <sup>already sent</sup> to the League of Nations or in the answers to ~~over~~ the question put by the Commission of Enquiry, but for reference Article 1 of the Regulations for Punishment of Police Offences may again be quoted here. Attention may also be called to the fact that <sup>further, with</sup> regard to the remark made in page 11 concerning souteneurs, attention may also be called to the fact that ~~fairly~~ <sup>a</sup> large number of souteneurs ~~are~~ cases year after year are punished in accordance with the regulations are fairly numerous.

~~Year~~ Article 1 of the Regulations for Punishment of Police offences. A person to whom any of the

(7)

following items applies shall be liable to detention for a term not exceeding thirty days:

2. A person who has engaged in clandestine prostitution or handed and let his or her house for immoral purposes.

(4) In page 6 under the heading "Brothels" and again in page 11 under the heading "(f) Barter and sale of children", statements are made to the effect that the parents of ~~a~~ a girl's prospective prostitute ~~are~~ advanced and a brothel-keeper enter into ~~agreement~~ contract by themselves, the former being advanced money by the latter. In practice, however, ~~agreement~~ contract for debt is directly entered into by the ~~woman~~ girl and brothel-keeper and though the parents of the girl often stand

(4) the International Arrangement of 1904 and the convention of 1910 are applied to Japan Proper only, but these do not apply them ~~any~~ <sup>apply</sup> of them to Korea, her Overseas Dependencies

of Korea, ~~Saghalien and Formosa of the~~  
as well as ~~to~~ the South Sea Islands  
~~and Japanese mandatory rule of~~  
Japan and the Leased Territory  
of Kwantung.

(2) In page 3 under the heading "Internal Conditions Relating To Traffic" (in the paragraph) (1) under the heading "Population" it is stated that there was ~~predominance~~ predominance of males over females existed throughout the Empire but it was especially noticeable this in Korea and Kwantung. This phenomenon, however, is not particularly noticeable in Korea, the

in respect to predominance of males over females (5)  
fact being that it is Kwantung that stands at the head of the list, followed by Saghalien, the mandated territory of the South Sea Islands, Formosa, Korea and Japan Proper.

(3) In page 5 under the heading "(3) Laws relating to prostitution and allied questions," it is stated that "no laws were furnished which penalize the offence of living on the earnings of a prostitute (souteneurs)." But in many cases persons making their living in the way referred to come under the purview of Article 182,

and <sup>(224)</sup> Article ~~226~~ and the following five articles of the Penal Code or under that of Article 1 of the Regulations for Police offences and Punishment of

are punished in accordance with

⑦ Dr. Bascom Johnson,  
Chairman of the League of Nations  
Commission of Enquiry into the  
Traffic in Women and Children  
in the East.

Dear Sir, -

I have the honor to acknowledge receipt of your letter dated August 8th 1922 addressed to Dr. Kusama together with the report concerning Japan.  
In reply, I beg to submit herewith the observation of my Government on your report concerning Japan.

Faithfully yours,  
⑧ Tsunekatsu Kurimoto,

Representative of the Imperial  
Government of Japan.

Tokyo, 8 P.M.

(2)

(1)

(3)

In page 1, under the heading "Accession or adherence to treaties and central authority" it is stated that "the ratification by Japan of the Convention of 1921 does not apply to the overseas Dependencies of Korea, Formosa and the Leased Territory of Kwantung." Japan,

October 21st, 1925, ~~she adhered to the~~ however, never announced, when on the convention of 1910, prohibiting the sale of women and children for the purposes, ~~not~~ any special ~~national~~, in her overseas dependencies, ~~her~~ intention of enforcing the ~~convention~~ ~~in question~~ mentioned in Clause 1 of Article XI of the Convention of 1910. In other words, Japan ~~applied~~ ~~not only~~ the Convention of 1921, ~~but~~

B-0922

0231

Imperial  
Observation of the Government  
concerning Japan  
League of Nations on the Report of  
the Commission of Enquiry  
into the Traffic in Women  
and Children in the East

B-0922

0232

(Table No. 2)

made by the Metropolitan Police Board  
Investigation into the subsequent career  
of Licensed Prostitutes who abandoned  
their trade

Classification	No. of those who aban-	No. of those who	No. of those who	Remark
	dondon their trade	abandoned their	abandoned their	
MARRIED	162	125		
Moved home to any place in license-	384	311		
Moved work				
Became maid servants	82	58		
Became waitresses	20	12		
Became attendants at bars	38	58		
Became girls	2			
Became employees at brothels	99	46		
Became prostitutes again	86	55		
Became missionary of Tenrikyo branch of Shintoism	1	—		
Became street advertiser	—	1		
Died	1	1		
Under investigation	364	310		
Total	1,259	978		

B-0922

0233

(Table No. 1)

Investigation into the Degree of Education  
of Licensed Prostitutes

(Made on October 1, 1932)

Prefecture Classification	Those who attended no school and are illiterate		Those who attended no school but are able to read and write		Primary School		Higher Primary School		Higher Girls' School		Those who left school without completing course		Those who com- pleted course		Those who left college without completing course or completed course		Total		
	No.	Total	No.	Total	No.	Total	No.	Total	No.	Total	No.	Total	No.	Total	No.	Total	No.	Total	
Hokkaido	108	108	630	347	145	152	13	3	-	-	1506								
Aomori	22	19	153	153	18	13	1	1	-	-	380								
Iwate	28	21	123	115	23	12	1	-	-	-	328								
Miyagi	2	18	127	132	14	32	-	4	-	-	329								
Akita	5	15	47	37	7	4	2	-	-	-	117								
Yamagata	14	33	218	243	18	13	2	-	-	-	541								
Fukushima	11	20	169	129	13	15	1	2	-	-	360								
Baraki	10	9	33	23	1	1	-	1	-	-	78								
Tohoku	38	49	198	97	9	19	2	1	-	-	411								
Summa	No licensed prostitute																		
Saitama	Ditto																		
Chiba	23	26	160	164	10	15	2	-	-	-	400								
Tokyo	58	320	2,325	3,272	330	436	44	9	-	-	6,794								
Kanagawa	73	81	641	467	24	50	8	1	-	-	1,345								
Mie	59	59	444	589	28	18	5	3	-	-	1,205								
Toyama	12	26	141	141	10	3	1	-	-	-	334								
Ishikawa	1	1	6	7	1	-	-	-	-	-	16								
Fukui	14	20	170	214	13	15	3	1	-	-	450								
Yamanashi	11	7	113	37	5	6	2	-	-	-	181								
Nagano	20	38	210	233	10	11	4	1	-	-	527								
Ei	26	16	276	284	17	20	4	3	-	-	646								
Shizuoka	21	44	321	372	37	43	5	6	-	-	849								
Aichi	64	176	1,397	949	151	137	46	11	-	-	2,930								
Mie	40	85	499	426	37	46	6	2	-	-	1,141								
Shiga	16	2	-	-	-	-	-	-	-	-	361								
Kyoto	138	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4539								
Osaka	116	-	-	-	-	-	-	-	-	-									

B-0922

0234

Iwate	28	21	123	115	23	12	1	-	-	323
Miyagi	2	18	127	132	14	32	-	4	-	329
Akita	5	15	47	37	7	4	2	-	-	117
Yamagata	14	33	218	243	18	13	2	-	-	541
Fukushima	11	20	169	129	13	15	1	2	2	360
Ibaraki	10	9	33	23	1	1	-	1	-	78
Tohoku	38	49	198	97	9	17	2	1	-	411
Bunma	No licensed prostitute									
Saitama	ditto									
Chiba	23	26	160	164	10	15	2	-	-	400
Tokyo	58	320	2,325	3,272	330	436	44	9	-	6,797
Kanagawa	73	81	641	467	24	50	8	1	-	1,343
Mie	59	59	444	589	28	18	5	3	-	1,205
Toyama	12	26	141	141	10	3	1	-	-	334
Ishikawa	1	1	6	7	1	-	-	-	-	16
Fukui	14	20	170	214	13	15	3	1	-	450
Yamanashi	11	7	113	37	5	6	2	-	-	181
Nagano	20	38	210	233	10	11	4	1	-	527
Gifu	26	16	276	284	17	20	4	3	-	646
Shizuoka	21	44	321	372	37	43	5	6	-	849
Aichi	64	176	1,397	949	151	137	46	11	1	2,930
Miye	40	85	499	426	37	46	6	2	-	1,141
Ehime	16	26	156	132	12	16	3	-	-	361
Kyoto	138	178	1,621	1,778	482	257	80	3	-	4,539
Osaka	116	621	3,326	3,862	588	484	39	28	-	9,064
Hyogo	63	159	949	1,004	86	120	35	14	-	2,430
Nara	13	25	311	331	17	32	5	-	-	234
Makayama	7	13	39	29	10	5	-	-	-	103
Tottori	3	10	31	65	2	5	4	-	-	120
Shimane	10	1	16	87	6	1	-	-	-	121
Okayama	43	89	387	338	31	53	9	6	-	956
Hirosshima	98	145	814	1,048	72	135	30	17	-	2,357
Miyazuchi	66	77	348	387	47	68	7	6	-	1,006
Tokushima	12	10	119	143	52	30	-	-	-	366
Kagawa	25	33	274	318	20	26	5	1	-	702
Ehime	7	4	37	76	2	1	1	-	-	128
Kochi	5	-	39	224	49	24	3	-	-	344
Fukuoka	41	34	505	820	74	123	15	10	-	1,622
Saga	11	22	192	182	32	49	6	2	-	476
Nagasaki	57	93	317	775	46	155	8	2	-	1,451
Kumamoto	30	21	267	420	42	32	7	3	-	822
Oita	17	29	117	201	56	46	7	3	-	478
Miyazaki	9	12	53	133	12	17	3	3	-	242
Kagoshima	27	37						2	-	361
Okinawa	280	26						-	-	508
Total	1,754	2856								

B-0922

0235

Tokyo	58	320	2,325	3,272	330	436	44	9	-	6,794
Kanagawa	73	81	641	467	24	50	8	1	-	1,345
Niigata	59	59	444	589	28	18	5	3	-	1,205
Toyama	12	26	141	141	10	3	1	-	-	334
Ishikawa	1	1	6	7	1	-	-	-	-	16
Fukui	14	20	170	214	13	15	3	1	-	450
Yamanashi	11	7	113	37	5	6	2	-	-	181
Mie	20	38	210	233	10	11	4	1	-	527
Gifu	26	16	276	284	17	20	4	3	-	646
Shizuoka	21	44	321	372	37	43	5	6	-	849
Aichi	64	176	1,397	949	151	137	46	11	1	2,930
Miye	40	85	499	426	37	46	6	2	-	1,141
Shiga	16	26	156	132	12	16	3	-	-	361
Kyoto	138	178	1,621	1,778	482	259	80	3	-	4,539
Osaka	116	621	3,326	3,862	588	484	39	28	-	9,064
Hyogo	63	159	949	1,004	86	120	35	14	-	2,430
Nara	13	25	311	331	17	32	5	-	-	734
Nakayama	7	13	39	29	10	5	-	-	-	103
Tottori	3	10	31	65	2	5	4	-	-	120
Shimane	10	1	16	87	6	1	-	-	-	121
Okayama	43	89	387	338	31	53	9	6	-	956
Hiroshima	98	145	814	1,048	72	135	30	17	-	2,359
Yamaguchi	66	77	348	387	47	68	7	6	-	1,006
Tokushima	12	10	119	143	52	30	-	-	-	366
Kagawa	23	33	274	318	20	26	5	1	-	702
Ehime	7	4	37	76	2	1	1	-	-	128
Kochi	5	-	39	224	49	24	3	-	-	344
Fukuoka	41	34	505	820	74	123	15	10	-	1,622
Saga	11	22	172	182	32	49	6	2	-	476
Nagasaki	57	93	317	775	46	155	6	2	-	1,451
Kumamoto	30	21	267	420	42	32	7	3	-	822
Oita	17	29	117	201	56	46	7	5	-	478
Miyazaki	9	12	53	133	12	17	3	3	-	242
Kagoshima	27	37	103	131	16	28	17	2	-	361
Okinawa	280	26	115	73	10	3	1	-	-	508
Total	1,754	2,856	18,520	20,976	2,685	2,771	435	151	1	50,143
Per mille	34.98	56.95	369.30	418.27	53.54	55.26	8.67	3.01	.02	

B-0922

0236

B-0922

四二三

通り送付スル二件聯盟事務局ニ提出方万然御取扱  
相成候又  
直チ本件窓見書ハ十一月十五日迄ニ聯盟事務局ニ提出  
方參照側ヨリ前略ニ來レル次第アリニ付布提出第弐葉  
御取扱相成候在爲念申  
(別紙貴見書ニ郵送付シ)

32

電信課長		管主
在巴里		任主
澤田 同長		昭和七年七月十日起草
宛		電送第 20695 號
在巴里		昭和七年十一月十日 前後 6 時 20 分發
件		事洋婦人兒童賣買地
件		調査委員会一報告二件スル
件		帝國政府一意見書二件スル
件		名件錄記
暗號	第 151 號	發 内田大臣
電 信 案		
外 務 省		

貴便モ九七号ニ開シ  
本件意見書ハ吉田大臣ニ此送シ置キテハ外記  
訂正「加入辞呈」ニ提出アリ候シ

(原議用紙)

電 信 案	外 務 省
「十三」行 <del>而</del> adopting children は by Geisha house keeper ト婦人ト 「四」行 <del>而</del> the crime or quasi-rape ト the crime of quasi-rape ト婦人ト	

B-0922

0238

祕

昭和7

暗巴里

十月廿三日 前着

條

内田外務大臣

澤田局長

第九七號

電信寫

婦人兒童賣買實地調查委員報告ハ去ル八月初聯照側ヨリ直接貴方ニ  
送附濟ノ由ナルカ今般事務局ヨリ伊藤宛書翰ヲ以テ來ル十二月五日  
ヨリ専門委員會開催ノ上本件報告ヲ審査シタキ趣ヲ以テ其出席ヲ希  
望シ來レリ就テハ本件報告ニ對スル本邦側意見右委員會ニ間ニ合フ  
様成ルヘタ早日ニ御同示相成度尙伊藤ハ理事會總會ノ成行如何ニ依  
リ或ハ本委員會ニ出席不可能トナルヤモ計ラレス断ル場合ニハ他ニ  
代理人ヲ出席セシムルノ外無カルヘント存セラル處其際ハ更ニ具  
申スヘキモ右豫メ細了承還相成度シ

B-0922

0239

home. In case the payment can not be obtained from the person repatriated home, the persons responsible for his or her support shall pay it.

The demand for payment of the passage home of the person repatriated may be made of any of the persons responsible for his or her support. In this case the person who has paid his or her passage home is free to demand <sup>to refund it</sup> of the person, who, in accordance with the provisions of Articles 955 and 956 of the Civil Code, is required to carry out the obligation of his or her support ~~to refund it~~.

Article 3.

When the payment of the passage home of the person repatriated can not be obtained from any of the persons responsible for his or her support, the prefecture wherein he or she has his or her residence, and in case the place of his or her residence is unknown the prefecture where the or she arrives, shall be responsible for its payment.

Article 4.

In a case such as is mentioned in the preceding article, in case the place of the residence or arrival of the person repatriated belongs to Formosa (Hokkaido or Okinawa Prefecture) the State Treasury pays his or her passage home for the time being.

In case in accordance with the provisions of the preceding clause, the State Treasury pays the passage home of

the

the person repatriated, the captain of the vessel which carried him or her home shall present a written application for the payment of his or her passage home to the Government-General of Formosa (the Prefectural Office of Hokkaido or Okinawa).

Article 5.

By the term "passage home" mentioned in this Ordinance is meant the due expense for a class of berth considered suitable by the Minister, the Consul or the Trade Commissioner for the person to be repatriated home.

Supplementary Rules

This Ordinance shall be put in effect from January 1st, 1901.

B-0922

0240

28

by means of sailing vessels or fishing boats made use of them from neighbouring islands or from the steamers, and not from any distant places.

3. The Information in question was quoted from a report supplied by the Japanese Consular officials in that country many years ago. The fact given in it was of the distant past and is by no means one to be seen to-day.

29

Extract from Law for Crews.

(Law No. 47 promulgated on March 8th, 1899)

Article 23.

When a Minister, a Consul or a Trade Commissioner in service of the Government of Japan and stationed abroad orders a Japanese subject to be repatriated home in accordance with law and regulations, the captain of a vessel can not refuse taking such Japanese on board his vessel unless he has just reason for refusing.

Provisions concerning the payment of the passage home of such Japanese shall be determined by Ordinance.

Concerning the payment of the passage home of a Japanese Subject in accordance with article 23 of the Law for Crews.

(Imperial Ordinance No. 415 promulgated on December 28th, 1900)

Article I.

The captain of a vessel, who has carried home a Japanese subject in accordance with the provisions of Clause 1 of Article 23 of the Law for Crews may demand the payment of his or her passage home in accordance with the provisions of this Ordinance of the party responsible therefor.

Article 2.

The passage home shall be paid by the person repatriated home.

B-0922

0241

26

such persons are victims of traffickers or ~~in case~~ there is danger of women engaging in prostitution abroad or are considered to be in danger of being led astray, in future, protection is given to such women and are handed over to their parents, guardians or suitable institutions. In such ways the authorities concerned are endeavouring to give protection even in cases which strictly speaking do not come within the purview of traffic in women.

(21) In Annex II it is referred "Showing the Total Population of Chosen and Ratio of Males to Females," but it is the reference to Kwantung instead of Chosen.

(22) Though not observation of the Government of Japan on the Report of the Commission of Enquiry, there are two points in the information submitted by it constituting Annex XIX which it desires to correct.

The first of these is the instruction mentioned in the information concerning Shanghai appearing in page 51, which was asked for by the Consul at Shanghai in November, 1897, in regard to funds sending home persons engaged in prostitution or those who arrived there for the purpose of engaging in it. The statement in the instruction referred to is true as far as the situation at that time is concerned, but two years later, namely in 1899 the Law for Crews under-mentioned was enacted and in the following year, namely in 1900, an Imperial Ordinance was promulgated on the authority of Article 23 of the same Law, providing that in case a

Japanese

27

Japanese subject living abroad who has been repatriated by the Japanese government authorities there or a person supporting such person is unable to pay for his or her passage home the prefecture where the person has his or her residence, and in case he or she has no such residence or his or her place of residence is unknown, the prefecture at which he or she arrives, shall pay for it. The Government of Japan desires to point out here the fact that the number of those who were repatriated or their supporters who are unable to pay for passage home and on whose behalf the prefecture of their residence or arrival pays it is fairly large year after year.

Another is the statement in page 54 concerning Australia. In the concluding part of the paragraph, it is stated "only along the northern coast of the country, availing themselves of inadequate vigilance by the police, women of ill fame make secret entry into the country by means of sailing vessels or fishing boats, making it extremely difficult to check their inroad." It is desired by the Government of Japan that in regard to these matters the information be duly corrected as far as the following three points are concerned.

1. The term "women of ill fame" in the passage just quoted has been found to be erroneous translation of the term "Japanese" in the Japanese original.

2. It goes without saying that these who made landing

by

B-0922

0242

(17) In page 17, under the heading "(5) Statistics of persons excluded", it is stated, "In Japan Proper, as has already been stated, very few persons have been excluded - 5 altogether between the years 1926 and 1930...." The number of persons excluded represents that of persons who were excluded for moral reason. Besides them, there were a fairly large number of foreigners who were excluded for the reason of public peace or public health.

(18) In the paragraph headed "(7) Number of prosecutions of traffickers and procurers" in page 18, the matters mentioned concerning Japan and those mentioned in Annex XV are all matters concerning offenders who were found to be engaged in outgoing traffic in women and children and are not related to incoming traffic in them. Of the 9 offenders found to be engaged in outgoing traffic in women and children, one was a woman, a midwife by profession. Practically no incoming traffic in women and children exists in Japan, so that no traffickers in them exists. Consequently, the statement made in lines 1 to 3 in the paragraph headed "(6) Number of prosecutions for violation of traffic laws" is erroneous as far as Japan Proper is concerned. Finally in the paragraph headed "(7) Number of prosecutions of traffickers and procurers" in page 18, it is stated, "In Korea there were 28 cases under Articles I and II of the Convention of 1910. Twelve were cases of internal traffic

and

and 16 of international traffic from Korea to Manchuria, particularly to Mukden and Harbin." The 16 cases referred to were all cases of outgoing and not of incoming traffic.

(19) In the paragraph headed "(7) administrative and unofficial measures to prevent traffic" in page 21, it is stated to the effect that there was no such measures .... except that the police and emigration authorities were required to watch the boats and railway station and to question closely any persons suspected of being traffickers or victims of traffickers. But as a matter of fact the authorities concerned not only have been and are endeavouring to prevent traffic in women but also exerting themselves to protect women in danger of being made victims by traffickers. Among the measures taken by them for this purpose it may be mentioned that they endeavour to discover traffickers, persons suspected of being victims of traffickers and women who need protection. When such persons are discovered, not only are they questioned, but close investigation is made by referring to the police offices governing the places of their permanent domicile as well as of their present residence, and also by referring to their parents or relatives. In case reliable evidence of suspected persons being really traffickers is obtained it goes without saying that they are at once arrested, and punished. Even in case no such evidence is obtained, but <sup>in case</sup> there is reason for suspicion that

such

Country	Year						Total
	1926	1927	1928	1929	1930		
China	12,334	13,504	15,133	16,958	14,585	72,514	
Siam	12	4	19	51	20	106	
Persia	16	15	9	14	3	57	
India	254	141	186	371	266	1,218	
Strait Settlements	2	8	2	1	2	15	
The Philippines	85	95	142	375	293	988	
Turkey	12	15	4	17	6	54	
British Arabia	1	-	-	-	-	1	
Afghanistan	2	2	2	-	2	8	
Annam	2	-	-	-	-	2	
Syria	1	2	-	1	1	5	
Palestine	2	1	-	-	-	3	
Burma	-	-	3	1	-	4	
French Indo-China	-	2	1	-	7	10	
Java	-	-	-	-	2	2	
England	4,015	6,191	7,206	7,588	5,249	30,249	
France	477	471	543	851	467	2,809	
Italy	160	176	102	443	225	1,104	
Germany	742	898	840	1,465	985	4,930	
Russia	1,876	2,100	1,672	1,962	1,452	9,062	
Sweden	80	191	123	223	115	732	
Norway	56	113	87	194	82	532	
Denmark	147	173	143	274	150	867	
Holland	203	223	187	344	281	1,238	
Belgium	45	51	49	125	44	314	
Switzerland	163	261	201	312	256	1,193	
Austria	28	44	46	79	61	278	
Hungary	19	13	26	28	18	104	
Luxemburg	3	1	5	7	3	19	
Czecho.	68	54	37	90	38	287	
Jugo-Slav	-	3	6	5	6	20	
Roumania	25	35	21	21	9	111	
Spain	47	50	73	130	53	362	
Greece	25	25	19	23	20	112	
Portugal	56	107	77	144	84	470	
Poland	77	59	61	108	105	410	
Latvia	51	47	73	23	208		
Estonia						63	
Finland						70	

B-0922

0244

	Switzerland	163	261	201	312	286	1,193
A	Austria	28	44	46	79	61	276
H	Hungary	19	15	26	28	18	104
L	Luxembourg	3	1	3	7	3	19
G	Czechoslovakia	68	54	54	90	38	287
J	Yugo-Slav	-	3	6	5	6	20
R	Roumania	25	35	21	21	9	111
S	Spain	47	50	73	150	55	368
G	Greece	25	25	19	23	20	112
P	Portugal	56	107	77	144	84	470
P	Poland	77	59	61	108	105	410
L	Latvia	34	31	47	73	23	208
E	Estonia	15	5	10	27	6	63
F	Finland	7	19	12	10	22	70
L	Lithuania	6	3	2	22	28	61
A	Armenia	4	4	4	5	-	17
S	Serbia	2	-	19	10	-	31
D	Danzig	1	-	-	-	-	1
B	Bulgaria	-	4	1	1	4	10
E	Egypt	1	4	1	5	5	16
C	Congo	1	-	-	-	-	1
A	South African Confederation	-	2	-	1	-	3
U	United States	7,696	8,943	10,466	12,335	8,536	47,976
C	Canada	3	1	10	20	27	61
C	Costa Rica	2	-	1	-	-	3
M	Mexico	24	13	15	14	10	76
P	Panama	-	5	-	2	-	7
B	Brazil	25	24	13	8	27	91
A	Argentina	13	17	15	26	31	102
C	Chile	16	12	10	39	3	80
P	Peru	17	5	9	9	6	46
S	San Salvador	2	1	-	-	-	3
C	Colombia	1	2	-	-	-	3
C	Cuba	1	6	3	-	2	12
U	Uruguay	-	3	1	2	1	7
B	Bolivia	-	1	-	4	1	6
G	Guatemala	-	-	4	-	2	6
S	San Domingo	-	-	5	-	-	5
D	Hayti	-	-	-	-	1	1
V	Venezuela	-	-	-	-	2	2
N	Nicaragua	-	-	-	-	1	1
A	Australia	7	2	-	1	3	13
O	Hawaii	-	-	22	5	-	27
O	Samoa	-	-	-	5	-	5
A	New Zealand	-	-	-	-	1	1
No nationality	-	2	-	2	2	2	6
Total	28,913	34,137	37,695	44,840	33,646	179,231	

B-0922

0245

	99	54	20	50	207		
Czechoslovakia	-	5	6	5	6	30	
Yugoslavia	-	5	6	5	6	30	
Roumania	25	35	21	21	9	111	
Spain	47	50	73	159	55	368	
Greece	25	25	19	23	20	112	
Portugal	56	107	77	144	84	470	
Poland	77	59	61	108	105	410	
Latvia	34	31	47	73	23	208	
Estonia	15	5	10	27	6	65	
Finland	7	19	12	10	22	70	
Lithuania	6	3	2	22	28	61	
Armenia	4	4	4	5	-	17	
Serbia	2	-	19	10	-	31	
Danzig	1	-	-	-	-	1	
Bulgaria	-	4	1	1	4	10	
Egypt	1	4	1	5	6	16	
Africa	Congo	1	-	-	-	1	
	South African Confederation	-	2	-	1	5	
United States	7,696	8,945	10,466	12,335	8,536	47,976	
Canada	3	1	10	20	27	61	
Costa Rica	2	-	1	-	-	3	
Mexico	24	13	15	14	10	76	
Panama	-	5	-	2	-	7	
Brazil	25	24	13	8	24	91	
Argentina	13	17	15	26	31	102	
Chile	16	12	10	39	3	80	
Peru	17	5	9	9	6	46	
San Salvador	2	1	-	-	-	3	
Colombia	1	2	-	-	-	3	
Cuba	1	6	3	-	2	12	
Uruguay	-	3	1	2	1	7	
Bolivia	-	1	-	4	1	6	
Guatemala	-	-	4	-	2	6	
San Domingo	-	-	5	-	-	5	
Haiti	-	-	-	-	1	1	
Venezuela	-	-	-	-	2	2	
Nicaragua	-	-	-	-	1	1	
Oceania	Australia	7	2	-	1	3	13
	Hawaii	-	-	22	5	-	27
	Samoa	-	-	-	5	-	5
	New Zealand	-	-	-	-	1	1
	No nationality	-	2	-	2	2	6
	Total	28,913	34,137	37,695	44,840	33,646	179,231

B-0922

0246

81

- (14) With regard to the paragraphs in page 16 under the heading "(2) Laws bearing on incoming traffic" and "(b) other laws in relation to incoming traffic", for reference the following Circular are herewith reported.

With a view to preventing incoming traffic in foreign women, since a long time ago the Government of Japan has made it a rule to prohibit foreign women from becoming licensed prostitutes.

"(Circular No. 81 issued by the Director General of the Home Office to Prefectural Governors under date April 27th, 1901)

Word has lately been received to the effect that certain proprietors of licensed houses have a plan on foot to invite Chinese, Korean and other foreign women with a view to making them licensed prostitutes. If once permission is given to foreign women to become licensed prostitutes, it is considered that it will engender the practice of foreign women of ill fame coming to this country much to the injury to the upkeeping of good public morals. Accordingly if any foreign woman applies for registration in the list of licensed prostitutes, you are asked not only to refuse such application but to be always attentive to the prevention of coming of foreign women of ill fame to this country.

- (15) In page 16, under the heading "(3) situation with regard to immigration and application of laws", with regard to Japan Proper, statistical figures showing the number of foreigners

who

22

who entered and settled in the country only were given in the Report submitted last year to the Commission of Enquiry, but no number of foreign travellers who visited the country was mentioned. Accordingly for reference the following statistical table including the number of foreign travellers who came to Japan Proper for brief visits is herewith given.

B-0922

0247

- 13 -

① 19  
7

by Geisha house  
keeper

or no case of a bad use of the system of adopting children recently, of which the government stated to the commission on the occasion of the conference held at the Home Minister's Official Residence. Again in the same paragraph in page 11 dealing with the question of clandestine prostitutes, there is another statement attributed to the Chief of the Salvation Army "I think they start when they are twelve. When of age they are expected to become fallen girls. When they are quite young - little children, almost - they are compelled to take men." A person who is found to have committed an immoral act against a girl of such tender age is severely punished as one who has committed the crime of quasi-rape. The authorities concerned are unable to recognize that such criminal acts are really committed anywhere in Japan.

-----  
Mr. Yamamuro's letter.

Tokyo, October 26th, 1932.

Mr. Masuda,  
Secretary, Police Affairs Bureau,  
Department for Home Affairs.

Dear Sir,

With regard to the statement I made to the League of Nations Commission of Enquiry into the Traffic in Women and Children, of which you made inquiries by telephone the other day, I beg to inform you that I do not remember

having

- 14 -

20

having ever used the words "prostitute" on the occasion when I made that statement. I am quoted to have said: "they have no right to compel her to become a geisha or a prostitute but there is a moral influence", but I never used the words "prostitute". I am afraid there occurred a mistake in note-taking.

Praying for your good health and happiness,

I remain, yours faithfully,

Gumpei Yamamuro.

(14) With regard to the statement given in the paragraphs headed "(h) Preventive and protective measures", mention was already made concerning the activities for the prevention of poverty and the relief of persons in needy circumstances. But it may further be stated that there are many organizations for social welfare and associations for culture of the masses throughout the country, which are engaged in the moral education of such women as are exposed to the danger of degradation. For women needing protection, the local social welfare committees who are publicly appointed under the Poor Law and exist in all the cities, towns and villages throughout the country, and the organizations for the protection of women and children also existing in various parts of the country, are taking measures for preventing them from taking up the disgraceful trade. In this connection, it is worth while mentioning that the number of such women receiving protection exceeds 2,550 a year.

(15)

B-0922

0248

the employment agent in paragraph devoted to the subject "Proucer".

(13) In Page 11, in the paragraph headed "(f) Barter and sale of children," it is stated "In addition to the practice of advance money given to the parents of girls or to the girls themselves to be worked out by services in the brothel, there are similar arrangements by geisha house keepers to secure at an early age girls who can be trained as geisha and subsequently inducted to geisha houses under contract to work off debts resulting from advances to parents for the services of these girls."

The contract of advance money to be worked out by these services is of course null and void because it is against public order and good morals. As a matter of fact there has been no such custom as to enter into this kind of illegal contract since the judicial decision declaring that this kind of contract is null and void was given. Such advance money nothing but a simple debt, that is to say, corresponding to the debt we borrow when we are in need of money. The fact is that the girl only enters into contract with the proprietor of a licensed house to borrow advance money but she does not make any contract to borrow advance money to be worked out by the service, that is, she does not make any contract with the proprietor to engage in the trade of ill fame and she is not in any case liable to engage in it.

She pays back her debt from the money she earned through her trade but the trade itself is not the method of payment of debt. Thus the girl is an independent business woman and is not the employee of the proprietor of a licensed house, notwithstanding she rents a room in a licensed house and living in it — a licensed house or Kashigashiki the meaning of which is a room to let for a

licensed

licensed prostitute in Japanese original. So strictly speaking the term "employer" or "service" used in the Report is mistake. Under no circumstances, therefore, advance money can be regarded as money obtained from the sale. So, it is not right to deal with advance money in the paragraph under the heading "Barter and sale of children."

(14) In the same paragraph, it is stated "formerly a practice existed in which keepers of houses of prostitution or of geisha houses adopted young girls for the purpose of training them in the business." But even in former times there was no such custom that the proprietor of a licensed house made a bad use of the system of adopting children. Nor have the police ever permitted an adopted daughter of the proprietor of a licensed house to become a licensed prostitute. It is not right to deal with keepers of geisha houses or geisha similarly with proprietors of licensed houses or licensed prostitutes, both of whom are entirely different in character from both of the former. Accordingly the Government desires to point out that the remark made by the Chief of the Salvation Army in paragraph "(C) Clandestine Prostitute" in page 10 that they have no right to compel her to become a Geisha or a prostitute but there is a moral influence," is obviously the product of a slip in shorthand note-taking of his statement as far as "a prostitute" is concerned. In fact the Chief of the Salvation Army himself has lately written to the authorities concerned declaring that in his statement he made no reference to prostitutes. (see appended letter.) As a result of a strict supervision of the authority there has been little

or

B-0922

0249

in bars - they have not yet been found guilty of prostitution, they are only suspected - if we found them objectionable we would deport them." But the fact is that there is no foreign woman who has been arrested for practising clandestine prostitution. The statement made by the police was to the effect that there was much reason to suspect that 6 foreign women, who were engaged as chamber-maids in hotels or attendants in bars in Kobe and Yokohama (5 Russians and 1 German, of whom 2 Russians living in Yokohama and the remainder in Kobe) practised clandestine prostitution, but as they conducted themselves very discreetly and it was difficult for the police to seize indisputable evidence they do not arrest them yet, but should it become plain that they were persons who are morally objectionable, they would arrest and deport them. As for the statement that a French woman was deported, it is an existed fact.

(11) In the paragraph headed "(C) clandestine prostitutes" and the last line under the heading "(A) Brothels" and <sup>in</sup> other parts of the Report geisha generally seem to be regarded and dealt with as clandestine prostitutes. Literally translated the Japanese word geisha is "Artiste", and a geisha is a woman who entertains guests by giving performance, so that only a woman who is more or less well versed in music, dancing or similar other arts is permitted to engage in the trade of a geisha. It is not therefore right to regard geisha in general

as

as clandestine prostitutes. Like dancers and actresses, some of them may have so-called patrons or lovers and it is likely that some others may practise prostitution. Accordingly, though it cannot be denied that like dancers or actresses some of geisha are in a position exposed to the danger of conducting themselves immorally, it is a mistake born out of lack of appreciation of realities to conclude that they are prone to prostitution.

It is thus not proper to deal with geisha in general as clandestine prostitutes and discuss them in paragraph devoted to the subject of "Clandestine Prostitutes".

(12) In page 11, under the heading "(E) Procurers", it is stated "as the procuring of new recruits for the brothels appears to be largely in the hands of the employment agents and go between who are of Japanese nationality, their activities are legalised except that they may not deceive or persuade a girl against her will to enter or leave a house of prostitution". But the employment agent is only permitted to let a proprietor of a licensed house or a person wishing to become licensed prostitute know of a girl seeking employment or a job open so that if he is found to have persuaded or canvassed a girl to become a licensed prostitute, in case this was done against her will as a matter of course, even in case it was done not against her will, he is punished as having committed an illegal act as already mentioned at the last line in page 36 of the "Investigation Concerning Licensed Prostitution". It is not proper to deal with

the

B-0922

0250

(Table No. 2)

13

Investigation made by the Metropolitan Police Board  
into the Subsequent Career of Licensed Prosti-  
tutes who Abandoned their Trade

Classification	No. of those who abandoned their trade during 1931	No. of those who abandoned their trade between January and September, 1932	Remark
Married	162	125	
Went home to engage in household work	384	311	
Became maid servants	82	58	
Became waitresses	20	12	
Became attendants at bars	58	58	
Became geisha	2	1	
Became employees at brothels	99	46	
Became licensed prostitutes again	86	55	
Became missionary of Tenrikyo branch of Shintoism	1	-	
Became street advertiser	-	1	
Died	1	1	
Under investigation	364	310	
Total	1,259	978	

- 8 -

14

(9) In page 9, under the heading "(C) Clandestine prostitutes" it is stated "in the environs of Tokyo, however, there are two quarters in which unlicensed prostitutes operate with very nearly the same freedom and publicity as do women in the licensed quarters inside the city." It is true that in these two quarters there live comparatively large numbers of unlicensed prostitutes, but they are by no means engaged in their trade with any freedom or publicity. It is the intention of the police authorities to do all of them away in due time, as was declared by Mr. Kondo, Chief of the Department for Peace and Orders of the Metropolitan Police Board, on the occasion of the conference of the Commission of Enquiry held at the offices of the Metropolitan Police Board. In fact unlicensed prostitutes who have been duly punished is fairly large in number. The estimated number of unlicensed prostitutes living in these two quarters is about 1,500, and is not 1,985 as stated in the Report.

(10) In page 9, under the heading "(C) clandestine prostitutes" it is also stated "During the last five years there had been arrested also 6 foreign women for practising clandestine prostitution, 5 Russians and 1 German. Three of the Russians and one German were arrested in Kobe and the remaining 2 Russians in Saghalien. The police testified that such arrests are made when women 'come out very openly.' At present some are engaged as chamber-maids in hotels and some as attendants in

B-0922

0251

Wakayama	7	15	59	29	10	5	-	-	103
Tottori	3	10	31	65	2	5	4	-	120
Shimane	10	1	16	87	6	1	-	-	121
Okayama	45	89	587	328	51	53	9	6	956
Hirosima	98	145	814	1,048	72	155	50	17	- 2,559
Yamaguchi	68	77	343	387	47	68	7	6	- 1,006
Tokushima	12	10	119	143	52	50	-	-	568
Kagawa	25	33	274	318	89	26	5	1	- 702
Ehime	7	4	37	76	2	1	1	-	128
Kochi	5	-	59	224	49	24	3	-	344
Fukuoka	41	34	505	820	74	123	15	10	- 1,622
Saga	11	22	172	182	32	49	6	2	- 476
Nagasaki	57	93	317	775	46	155	6	2	- 1,451
Kumamoto	50	21	237	420	42	52	7	3	- 822
Oita	17	29	117	201	56	46	7	5	- 478
Miyazaki	9	12	53	133	12	17	3	3	- 242
Kagoshima	27	37	103	151	16	28	17	2	- 361
Okinawa	180	76	165	75	10	5	1	-	508
Total	1,654	2,906	18,570	20,976	2,685	2,771	485	151	1 50,149
Per mile	32.98	57.95	370.50	418.27	53.54	55.26	8.67	3.01	0.02

B-0922

0252

(Table No. 1)

Investigation into the Degree of Education of Licensed Prostitutes  
(Made on October 1, 1952)

Prefecture	Classification					
	Those who attended no school and are illiterate		Those who attended no school but are able to read and write		Those who completed course	
	Primary School	Higher Primary School	Higher Girls' School	Those who left school without completing course	Those who completed course	Those who left college without completing course or completed course
Hokkaido	108	108	630	347	145	152
Aomori	22	19	153	153	18	15
Iwate	28	21	123	115	25	12
Miyagi	2	18	127	152	14	32
Akita	5	15	47	37	7	4
Yamagata	14	53	218	243	18	15
Fukushima	11	20	169	129	15	15
Ibaraki	10	9	33	25	1	1
Tochigi	36	49	198	97	9	17
Gumma	No licensed prostitute					
Saitama	Ditto					
Chiba	23	26	160	164	10	15
Tokyo	58	320	2,325	3,272	330	486
Kanagawa	73	81	641	467	24	50
Niigata	59	59	444	589	23	18
Toyama	12	26	141	141	10	38
Ishikawa	1	1	6	7	1	-
Fukui	14	20	170	214	15	15
Yamanashi	11	7	113	37	5	6
Nagano	20	38	210	233	10	11
Gifu	26	16	276	284	17	20
Shizuoka	21	44	321	372	37	45
Aichi	64	176	1,397	947	151	157
Miye	40	85	499	426	37	46
Shiga	16	26	156	152	12	16
Kyoto	138	178	1,621	1,768	482	259
Osaka	1,116	621	3,329	3,862	588	484
Hyogo	63	159	949	1,004	86	120
Kara	13	25	311	331	17	32
					5	-
					-	754
						1,141
						4,529
						527
						646
						849
						2,950
						361
						1,067
						2,430
						754
						1,141
						4,529
						527
						646
						849
						2,950
						361
						1,067
						2,430
						754
						1,141
						4,529
						527
						646
						849
						2,950
						361
						1,067
						2,430
						754
						1,141
						4,529
						527
						646
						849
						2,950
						361
						1,067
						2,430
						754
						1,141
						4,529
						527
						646
						849
						2,950
						361
						1,067
						2,430
						754
						1,141
						4,529
						527
						646
						849
						2,950
						361
						1,067
						2,430
						754
						1,141
						4,529
						527
						646
						849
						2,950
						361
						1,067
						2,430
						754
						1,141
						4,529
						527
						646
						849
						2,950
						361
						1,067
						2,430
						754
						1,141
						4,529
						527
						646
						849
						2,950
						361
						1,067
						2,430
						754
						1,141
						4,529
						527
						646
						849
						2,950
						361
						1,067
						2,430
						754
						1,141
						4,529
						527
						646
						849
						2,950
						361
						1,067
						2,430
						754
						1,141
						4,529
						527
						646
						849
						2,950
						361
						1,067
						2,430
						754
						1,141
						4,529
						527
						646
						849
						2,950
						361
						1,067
						2,430
						754
						1,141
						4,529
						527
						646
						849
						2,950
						361
						1,067
						2,430
						754
						1,141
						4,529
						527
						646
						849

a licensed prostitute is adopted for the purpose of preventing her from pursuing degenerated life. By the term "limit of the period of service" is meant the period during which the Police permit a licensed prostitute to pursue her calling, so that when the period matures the prostitute is absolutely prohibited from continuing her calling. The maximum permitted period of trade is 6 years and the minimum 4, average being 5, but the actual period during which licensed prostitutes are engaged in their trade is usually shorter than this length of time.

(7) With regard to the standing of girls, who are inmates of brothels, which is referred to in line 24 and the following few lines in page 7 and the statement made under the heading "(5) Possible relation of labour condition to prostitution and traffic," the Government of Japan considers that setting aside the case of geisha, poverty is the chief cause of many girls entering the life of shame. The Government therefore considers the removal of poverty is the shortest cut to the eradication of the vice in question. With this idea in view the Government is putting forth great efforts for the prevention of people to become destitute by endeavouring on the one hand to have the Poor Law thoroughly and effectively put in operation and on the other hand by giving suitable jobs to such women as are likely to be led astray by making full use of the Law for Assisting the Unemployed in obtaining Employment and also

by

by spurring various social welfare organizations on to greater activities. It is needless to say that the fact that engaging in the trade of ill fame is morally disgraceful, no matter whatever the reason to fall into the shameful life and has bad influence to the standing of her communities. The Remark "they do not always lose standing in their home communities by working in brothels to pay off these debts," therefore, is contrary to the fact.

(8) In page 8 statistical figures are given concerning the education of licensed prostitutes. These figures, however, are not correct. The following Table No. 1 prepared on the basis of the latest investigation made by the authorities concerned shows the correct figures. As a matter of fact compulsory primary education is well established and universal in Japan with the result that those who are illiterate are extremely few in number. It is true that women of little education are more likely to take up the trade of prostitutes than those of better education and that the educational standard of licensed prostitutes is lower than that of people in general. Nevertheless there being some marked difference between the figures given in the Report and those obtained by the authorities concerned, the Table No. 1 above mentioned is inserted. Further, though it is stated in line 8 of page 9 "little is known of the subsequent career of these women" the Government desires to point out the fact that a fairly large number of them returned home or married as shown in the following Table No. 2, which was prepared by the Metropolitan Police Board after due investigation.

(9)

B-0922

0254

regulations referred to, cases of the police having caused such women and their parents or relatives to consult among themselves or of having summoned to the offices brothel-keepers, occurred on a few occasions. But as the result of the above mentioned measures for the strict enforcement of the Regulations, there have occurred during the past quarter of a century or so no cases in which the police brought any undue pressure to bear on licensed prostitutes desiring to retire on their own free will. Our government cannot consent to the plea made in the Report on behalf of the police in this connection and to the remark in the same page stating "if prostitutes were, in fact, granted unrestricted retirement ...." It must, however, be admitted that as stated in page 21 and the following page of the "Investigation concerning Licensed Prostitution" which was submitted to the Commission of Enquiry in June of last year, when a licensed prostitute desires to abandon her trade before she has completed payment of the debt she owes to the proprietor of the licensed house some of the proprietors at times try to prevent her from doing so either directly or indirectly and resorts to unscrupulous means.

In order to prevent such evil from occurring, the Central Government has frequently issued instructions to the local government authorities enjoining them to see that in no case the police may allow brothel-keepers to obstruct the free retirement of licensed prostitutes. Thanks to this measure as well as to the punishment meted out in accordance with the

Penal

7  
8  
Penal Code and Article 6 of the Regulations for the Control of Licensed Prostitutes to brothel-keepers found to have obstructed the retirement of licensed prostitutes, the evils in question have been markedly disappearing in recent years. Again with regard to the statement made in page 12 under the heading "(h) Preventive and protective measures" to the effect that after the practice of consultation and pressure above described in cases where prostitutes attempt to withdraw from brothels in conformity with the law of 1900 begun, the Government is unable to agree. Finally the Government desires to point out the fact that not only the number of licensed prostitutes who withdraw by agreement with brothel-keepers or were prohibited to engage in the trade because of the expiration of the permitted term of trade has been very large year after year, but, as already reported in the "Investigation concerning Licensed Prostitutes" which was submitted to the Commission, that the number of those who retire on their own free will is fairly large year after year.

- (6) In pages 7 and 8 under the heading "(b) Prostitutes (licensed)" it is only stated "the period of service in the licensed brothel was generally fixed at a minimum of 4 years and a maximum of 6, with an average of 5."

As reported in pages 8 and 9 of the "Investigation concerning Licensed Prostitutes", the Government would like to repeat that the policy of limiting the term of the trade of a licensed

B-0922

0255

persons making their living in the way referred to come under the purview of Article 182, and Article 224 and the following five articles of the Penal Code or of Article 1 of the Regulations for Punishment of Police Offences and are punished in accordance with these provisions. In regard to these provisions mention was made in the reports already sent to the League of Nations or in the answers given last year to the questionnaire put by the Commission of Enquiry, but for reference Article 1 of the Regulations for Punishment of Police Offences may be again quoted here. Further, with regard to the remark made in page 11 concerning souteneurs, attention may also be called to the fact that cases of souteneurs who are punished year after year in accordance with the Regulations are fairly numerous.

Article 1

Regulations for Punishment of Police Offences.

A person to whom any of the following items applies shall be liable to detention for a term not exceeding thirty days:

2. A person who has engaged in clandestine prostitution or pandered and let his or her house for immoral purposes.

(4) In page 6 under the heading "(a) Brothels" and again in page 11 under the heading "(f) Barter and sale of children", statements are made to the effect that the parents of a prospective prostitute and a brothel-keeper enter into contract by themselves

themselves, the former being advanced money by the latter. In practice, however, contract for debt is directly entered into by the girl and brothel-keeper and though the parents of the girl often stand surety for the debt, they are not the parties to the contract. The same is the case with geisha.

Further, in ~~the same~~ page<sup>6</sup> it is stated "sometimes at high rates of interest," but as the result of strict supervision of authority, there is no such case in which the proprietor takes high interest.

(5) In pages 6 and 7 under the heading "(a) Brothels", a statement is made to the effect that the police often bring pressure to bear on prostitutes desiring to give up their calling on their own free will. With reference to this statement it is the desire of the Government of Japan to assert that it is contrary to the facts. Not only in form but in spirit, the Government has been and is strictly enforcing the Regulations for the Control of Licensed Prostitutes ever since they were promulgated in 1900.

In order that they be strictly enforced the Central Government has frequently issued instructions and circulars to the prefectural authorities enjoining them to supervise the local police with great vigour, so that the latter might not bring in any way undue pressure on those unfortunate women who desire to abandon their shameful calling. It is true that for some time soon after the promulgation of the

regulations

B-0922

0256

Dr. Bascom Johnson,

Chairman of the League of Nations Commission of  
Enquiry into the Traffic in Women and Children  
in the East.

Dear Sir,-

I have the honour to acknowledge receipt of Mr. Schmieden's letter dated August 8th addressed to Dr. Kusama together with the Report concerning Japan. In reply, I beg to submit herewith the observation of our Government on your Report concerning Japan.

Faithfully yours,

Tsunekatsu Kurimoto,  
Representative of the Imperial  
Government of Japan.

Tokyo,

3

(1) In page 1 under the heading "Accession or adherence to treaties and Central Authority" it is stated "the ratification by Japan of the Convention of 1921 does not apply to the Overseas Dependencies of Korea, Formosa and the Leased Territory of Kwantung". Japan, however, never announced, when on October 21st, 1925, she adhered to the Convention of 1910, her intention of enforcing in her Overseas Dependencies the Convention mentioned in Clause 1 of Article XI of the Convention of 1910. In other words, the Convention of 1921, the International Arrangement of 1904 and the Convention of 1910 apply to Japan Proper only, but these do not apply to her Overseas Dependencies of Korea, Saghalien and Formosa as well as to the mandated territory of the South Sea Islands and the Leased Territory of Kwantung.

(2) In page 3 under the heading "Population" it is stated that predominance of males over females existed throughout the Empire but this was especially noticeable in Korea and Kwantung. This phenomenon, however, is not particularly noticeable in Korea, the fact being that in respect to predominance of males over females it is Kwantung that stands at the head of the list, followed by Saghalien, the mandated territory of the South Sea Islands, Formosa, Korea and Japan Proper.

(3) In page 5 under the heading "(3) Laws relating to prostitution and allied questions", it is stated "no laws were furnished which penalise the offence of living on the earnings of a prostitute (souteneurs)". But in many cases persons

B-0922

0257

Dr. Bascom Johnson,  
Chairman of the League of Nations Commission of  
Enquiry into the Traffic in Women and Children  
in the East.

Dear Sir,-

I have the honour to acknowledge receipt of Mr. Schmieden's letter dated August 8th addressed to Dr. Kusama together with the Report concerning Japan. In reply, I beg to submit herewith the observation of our Government on your Report concerning Japan.

Faithfully yours,  
*T. Kurimoto*  
Tsunekatsu Kurimoto,  
Representative of the Imperial  
Government of Japan.

Tokyo,

Dr. Bascom Johnson,  
Chairman of the League of Nations Commission of  
Enquiry into the Traffic in Women and Children  
in the East.

Dear Sir,-

I have the honour to acknowledge receipt of Mr. Schmieden's letter dated August 8th addressed to Dr. Kusama together with the Report concerning Japan. In reply, I beg to submit herewith the observation of our Government on your Report concerning Japan.

Faithfully yours,  
*Signed*  
Tsunekatsu Kurimoto,  
Representative of the Imperial  
Government of Japan.

Tokyo,

B-0922

0258

アジア歴史資料センター  
Japan Center for Asian Historical Records  
<http://www.jcar.go.jp/>

Observation of the Imperial Government of Japan  
on the Report concerning Japan of the League  
of Nations Commission of Enquiry into the  
Traffic in Women and Children in the East.

# JAPANESE GOVERNMENT

B-0922

0259

EXTRACT FROM LAW FOR CREWS.

(Law No. 47 promulgated on March 8th, 1899)

Article 23.

When a Minister, a Consul or a Trade Commissioner in service of the Government of Japan and stationed abroad orders a Japanese subject to be repatriated home in accordance with law and regulations, the captain of a vessel can not refuse taking such Japanese on board his vessel unless he has just reason for refusing.

Provisions concerning the payment of the passage home of such Japanese shall be determined by Ordinance.

Concerning the payment of the passage home of a Japanese Subject in accordance with Article 23 of the Law for Crews.

(Imperial Ordinance No. 415 promulgated on December 28th, 1900).

Article 1.

The captain of a vessel, who has carried home a Japanese subject in accordance with the provisions of Clause 1 of Article 23 of the Law for Crews may demand the payment of his or her passage home in accordance with the provisions of this Ordinance of the party responsible therefor.

Article 2.

The passage home shall be paid by the person repatriated home. In case the payment can not be obtained from the person repatriated home, the persons responsible for his or her support shall pay it.

The demand for payment of the passage home of the person repatriated may be made of any of the persons responsible for his or her support. In this case the person who has paid his or her passage home is free to demand to refund it of the person, who, in accordance with the provisions of Articles 955 and 956 of the Civil Code, is required to carry out the obligation of his or her support.

Article 3.

When the payment of the passage home of the person repatriated can not be obtained from any of the persons responsible for his or her support, the prefecture wherein he or she has his or her residence, and in case the place of his or her residence is unknown the prefecture where he or she arrives, shall be responsible for its payment.

Article 4.

In a case such as is mentioned in the preceding article, in case the place of the residence or arrival of the person repatriated belongs to Formosa (Hokkaido or Okinawa Prefecture) the State Treasury pays his or her passage home for the time being.

In case in accordance with the provisions of the preceding clause, the State Treasury pays the passage home of the person repatriated, the captain of the vessel which has carried him or her home shall present a written application for the payment of his or her passage home to the Government-General of Formosa (the Prefectural Office of Hokkaido or Okinawa).

Article 5.

By the term "passage home" mentioned in this Ordinance is meant the due expense for a class of berth considered suitable by the Minister, the Consul or the Trade Commissioner for the person to be repatriated home.

Supplementary Rules

This Ordinance shall be put in effect from January 1st, 1901.

B-0922

0260

at once arrested, and punished. Even in case no such evidence is obtained, but in case there is reason for suspicion that such persons are victims of traffickers or there is danger of women engaging in prostitution abroad or are considered to be in danger of being led astray in future, protection is given to such women and are handed over to their parents, guardians or suitable institutions. In such ways the authorities concerned are endeavouring to give protection even in cases which strictly speaking do not come within the purview of traffic in women.

(21) In Annex II it is referred "Showing the Total Population of Chosen and Ratio of Males to Females", but it is the reference to Kwantung instead of Chosen.

(22) Though not observation of the Government of Japan on the Report of the Commission of Enquiry, there are two points in the information submitted by it constituting Annex XIX which it desires to correct.

The first of these is the instruction mentioned in the information concerning Shanghai appearing in page 51, which was asked for by the Consul at Shanghai in November, 1897, in regard to funds sending home persons engaged in prostitution or those who arrived there for the purpose of engaging in it. The statement in the instruction referred to is true as far as the situation at that time is concerned, but two years later, namely in 1899 the Law for Crews undermentioned was enacted and in the following year, namely in 1900, an Imperial Ordinance was promulgated on the authority of Article 23 of the same Law, providing that in case a Japanese subject living abroad who has been repatriated by the Japanese government authorities there or a person supporting such person is unable to pay for his or her passage home the prefecture where the person has his or her residence, and in case he or she has no such residence or his or her place of residence is unknown, the prefecture at which he or she arrives, shall pay for it. The Government of Japan desires to point out here the fact that the number of those who were repatriated or their supporters who are unable to pay for passage home and on whose behalf the prefecture of their residence or arrival pays it is fairly large year after year.

Another is the statement in page 54 concerning Australia. In the concluding part of the paragraph, it is stated "only along the northern coast of the country, availing themselves of inadequate vigilance by the police, women of ill fame make secret entry into the country by means of sailing vessels or fishing boats, making it extremely difficult to check their inroad". It is desired

by the Government of Japan that in regard to these matters the Information be duly corrected as far as the following three points are concerned.

1. The term "women of ill fame" in the passage just quoted has been found to be erroneous translation of the term "Japanese" in the Japanese original.
2. It goes without saying that those who made landing by means of sailing vessels or fishing boats made use of them from neighbouring islands or from the steamers; and not from any distant places.
3. The Information in question was quoted from a report supplied by the Japanese Consular officials in that country many years ago. The fact given in it was of the distant past and is by no means one to be seen to-day.

— 16 —

Oceania	Australia	7	2	—	1	8	13
	Hawaii	—	—	22	5	—	27
	Samoa	—	—	—	5	—	5
	New Zealand	—	—	—	—	1	1
No nationality		—	2	—	2	2	6
Total		28,913	34,137	37,695	44,840	33,646	179,231

— 17 —

(18) In page 17, under the heading "(5) Statistics of persons excluded", it is stated, "In Japan Proper, as has already been stated, very few persons have been excluded—5 altogether between the years 1926 and 1930...." The number of persons excluded represents that of persons who were excluded for moral reason. Besides them, there were a fairly large number of foreigners who were excluded for the reason of public peace or public health.

(19) In the paragraph headed "(7) Number of prosecutions of traffickers and procurers" in page 18, the matters mentioned concerning Japan and those mentioned in Annex XV are all matters concerning offenders who were found to be engaged in outgoing traffic in women and children and are not related to incoming traffic in them. Of the 9 offenders found to be engaged in outgoing traffic in women and children, one was a woman, a midwife by profession. Practically no incoming traffic in women and children exists in Japan, so that no traffickers in them exists. Consequently, the statement made in lines 1 to 3 in the paragraph headed "(6) Number of prosecutions for violation of traffic laws" is erroneous as far as Japan Proper is concerned. Finally in the paragraph headed "(7) Number of prosecutions of traffickers and procurers" in page 18, it is stated "In Korea there were 28 cases under Articles I and II of the Convention of 1910. Twelve were cases of internal traffic and 16 of international traffic from Korea to Manchuria, particularly to Mukden and Harbin". The 16 cases referred to were all cases of outgoing and not of incoming traffic.

(20) In the paragraph headed "(7) administrative and unofficial measures to prevent traffic" in page 21, it is stated to the effect that there was no such measures.....except that the police and emigration authorities were required to watch the boats and railway station and to question closely any persons suspected of being traffickers or victims of traffickers. But as a matter of fact the authorities concerned not only have been and are endeavouring to prevent traffic in women but also exerting themselves to protect women in danger of being made victims by traffickers. Among the measures taken by them for this purpose it may be mentioned that they endeavour to discover traffickers, persons suspected of being victims of traffickers and women who need protection. When such persons are discovered, not only are they questioned, but close investigation is made by referring to the police offices governing the places of their permanent domicile as well as of their present residence, and also by referring to their parents or relatives. In case reliable evidence of suspected persons being really traffickers is obtained it goes without saying that they are

B-0922

0262

Country	Year					Total	
	1926	1927	1928	1929	1930		
Asia	China	12,334	13,504	15,133	16,958	14,585	72,514
	Siam	12	4	19	51	20	106
	Persia	16	15	9	14	3	57
	India	254	141	186	371	266	1,218
	Strait Settlements	2	8	2	1	2	15
	The Philippines	83	95	142	375	293	988
	Turkey	12	15	4	17	6	54
	British Arabia	1	—	—	—	—	1
	Afghanistan	2	2	2	—	2	8
	Annam	2	—	—	—	—	2
	Syria	1	2	—	1	1	5
	Palestine	2	1	—	—	—	3
	Burma	—	—	3	1	—	4
	French Indo-China	—	2	1	—	7	10
	Java	—	—	—	—	2	2
Europe	England	4,015	6,191	7,206	7,588	5,249	30,249
	France	477	471	543	851	467	2,809
	Italy	160	176	102	443	223	1,104
	Germany	742	898	840	1,465	985	4,930
	Russia	1,876	2,100	1,672	1,962	1,452	9,062
	Sweden	80	191	123	223	115	732
	Norway	56	113	87	194	82	532
	Denmark	147	173	143	274	150	887
	Holland	203	223	187	344	281	1,238
	Belgium	45	51	49	125	44	314
	Switzerland	163	261	201	312	256	1,193
	Austria	28	44	46	79	81	278
	Hungary	19	13	26	28	18	104
	Luxemburg	3	1	5	7	3	19
	Czecho	68	54	87	90	38	287
	Jugo-Slav	—	3	6	5	6	20

Roumania	25	35	21	21	9	111
Spain	47	50	73	139	53	362
Greece	25	25	19	23	20	112
Portugal	58	107	77	144	84	470
Poland	77	59	61	108	105	410
Latvia	34	31	47	73	25	208
Estonia	15	5	10	27	6	63
Finland	7	19	12	10	22	70
Litovania	6	3	2	22	28	61
Armenia	4	4	4	5	—	17
Serbia	2	—	19	10	—	31
Danzig	1	—	—	—	—	1
Bulgaria	—	4	1	1	4	10
Africa						
Egypt	1	4	1	5	5	16
Congo	1	—	—	—	—	1
South African Confederation	—	2	—	1	—	3
United States	7,696	8,943	10,466	12,335	8,536	47,976
Canada	3	1	10	20	27	61
Costa Rica	2	—	1	—	—	3
Mexico	24	13	15	14	10	76
Panama	—	5	—	2	—	7
Brazil	25	24	13	8	21	91
Argentine	13	17	15	26	31	102
Chile	16	12	10	39	3	80
Peru	17	5	9	9	6	46
San Salvador	2	1	—	—	—	3
Colombia	1	2	—	—	—	3
Cuba	1	6	3	—	2	12
Urgnay	—	3	1	2	1	7
Bolivia	—	1	—	4	1	6
Guatemala	—	—	4	—	2	6
San Domingo	—	—	5	—	—	5
Hayti	—	—	—	—	1	1
Venezuela	—	—	—	—	2	2
Nicaragua	—	—	—	—	1	1

prostitutes, there is another statement attributed to the Chief of the Salvation Army "I think they start when they are twelve. When of age they are expected to become fallen girls. When they are quite young—little children, almost—they are compelled to take men". A person who is found to have committed an immoral act against a girl of such tender age is severely punished as one who has committed the crime of quasi-rape. The authorities concerned are unable to recognize that such criminal acts are really committed anywhere in Japan.

Mr. Yamamuro's letter.

Tokyo, October 20th, 1932.

Mr. Masuda,  
Secretary, Police Affairs Bureau,  
Department for Home Affairs.

Dear Sir,

With regard to the statement I made to the League of Nations Commission of Enquiry into the Traffic in Women and Children, of which you made inquiries by telephone the other day, I beg to inform you that I do not remember having ever used the words "prostitute" on the occasion when I made that statement. I am quoted to have said: "they have no right to compel her to become a geisha or a prostitute but there is a moral influence", but I never used the words "prostitute". I am afraid there occurred a mistake in note-taking.

Praying for your good health and happiness,

I remain, yours faithfully,  
Gumpei Yamamuro.

(15) With regard to the statement given in the paragraph headed "(h) Preventive and protective measures", mention was already made concerning the activities for the prevention of poverty and the relief of persons in needy circumstances. But it may further be stated that there are many organizations for social welfare and associations for culture of the masses throughout the country, which are engaged in the moral education of such women as are ex-

posed to the danger of degradation. For women needing protection, the local social welfare committees who are publicly appointed under the Poor Law and exist in all the cities, towns and villages throughout the country, and the organizations for the protection of women and children also existing in various parts of the country, are taking measures for preventing them from taking up the disgraceful trade. In this connection, it is worth while mentioning that the number of such women receiving protection exceeds 2,550 a year.

(16) With regard to the paragraphs in page 16 under the heading "(2) Laws bearing on incoming traffic" and "(b) other laws in relation to incoming traffic", for reference the following Circular are herewith reported.

With a view to preventing incoming traffic in foreign women, since a long time ago the Government of Japan has made it a rule to prohibit foreign women from becoming licensed prostitutes.

"(Circular No. 81 issued by the Director General of the Home Office to Prefectural Governors under date April 27th, 1901)

Word has lately been received to the effect that certain proprietors of licensed houses have a plan on foot to invite Chinese, Korean and other foreign women with a view to making them licensed prostitutes. If once permission is given to foreign women to become licensed prostitutes, it is considered that it will engender the practice of foreign women of ill fame coming to this country much to the injury to the upkeep of good public morals. Accordingly if any foreign woman applies for registration in the list of licensed prostitutes, you are asked not only to refuse such application but to be always attentive to the prevention of coming of foreign woman of ill fame to this country.

(17) In page 16, under the heading "(3) situation with regard to immigration and application of laws", with regard to Japan Proper, statistical figures showing the number of foreigners who entered and settled in the country only were given in the Report submitted last year to the Commission of Enquiry, but no number of foreign travellers who visited the country was mentioned. Accordingly for reference the following statistical table including the number of foreign travellers who came to Japan Proper for brief visits is herewith given.

B-0922

0264

more or less well versed in music, dancing or similar other arts is permitted to engage in the trade of a geisha. It is not therefore right to regard geisha in general as clandestine prostitutes. Like dancers and actresses, some of them may have so-called patrons or lovers and it is likely that some others may practise prostitution. Accordingly, though it cannot be denied that like dancers or actresses some of geisha are in a position exposed to the danger of conducting themselves immorally, it is a mistake born out of lack of appreciation of realities to conclude that they are prone to prostitution.

It is thus not proper to deal with geisha in general as clandestine prostitutes and discuss them in paragraph devoted to the subject of "Clandestine Prostitutes".

(12) In page 11, under the heading "(E) Procurers", it is stated "as the procuring of new recruits for the brothels appears to be largely in the hands of the employment agents and go between who are of Japanese nationality, their activities are legalised except that they may not deceive or persuade a girl against her will to enter or leave a house of prostitution". But the employment agent is only permitted to let a proprietor of a licensed house or a person wishing to become licensed prostitute know of a girl seeking employment or a job open so that if he is found to have persuaded or canvassed a girl to become a licensed prostitute, in case this was done against her will as a matter of course, even in case it was done not against her will, he is punished as having committed an illegal act as already mentioned at the last line in page 36 of the "Investigation concerning Licensed Prostitution". It is not proper to deal with the employment agent in paragraph devoted to the subject "Procurer".

(13) In Page 11, in the paragraph headed "(f) Barter and sale of children", it is stated "In addition to the practice of advance money given to the parents of girls or to the girls themselves to be worked out by services in the brothel, there are similar arrangements by geisha house keepers to secure at an early age girls who can be trained as geisha and subsequently inducted to geisha houses under contract to work off debts resulting from advances to parents for the services of these girls".

The contract of advance money to be worked out by these services is of course null and void because it is against public order and good morals. As a matter of fact there has been no such custom as to enter into this kind of illegal contract since the judicial decision declaring that this kind of contract is null and void was given. Such advance money is nothing but a simple debt,

that is to say, corresponding to the debt we borrow when we are in need of money. The fact is that the girl only enters into contract with the proprietor of a licensed house to borrow advance money but she does not make any contract to borrow advance money to be worked out by the service, that is, she does not make any contract with the proprietor to engage in the trade of ill fame and she is not in any case liable to engage in it.

She pays back her debt from the money she earned through her trade but the trade itself is not the method of payment of debt. Thus the girl is an independent business woman and is not the employee of the proprietor of a licensed house, notwithstanding she rents a room in a licensed house and living in it—a licensed house or Kashizashiki the meaning of which is a room to let for a licensed prostitute in Japanese. So strictly speaking the term "employer" or "service" used in the Report is mistake. Under no circumstances, therefore, advance money can be regarded as money obtained from the sale. So, it is not right to deal with advance money in the paragraph under the heading "Barter and sale of children".

(14) In the same paragraph, it is stated "formerly a practice existed in which keepers of houses of prostitution or of geisha houses adopted young girls for the purpose of training them in the business". But even in former times there was no such custom that the proprietor of a licensed house made a bad use of the system of adopting children. Nor have the police ever permitted an adopted daughter of the proprietor of a licensed house to become a licensed prostitute. It is not right to deal with keepers of geisha houses or geisha similarly with proprietors of licensed houses or licensed prostitutes, both of whom are entirely different in character from both of the former. Accordingly the Government desires to point out that the remark made by the Chief of the Salvation Army in paragraph "(C) Clandestine Prostitute" in page 10 that they have no right to compel her to become a Geisha or a prostitute but there is a moral influence" is obviously the product of a slip in shorthand note-taking of his statement as far as "a prostitute" is concerned. In fact the Chief of the Salvation Army himself has lately written to the authorities concerned declaring that in his statement he made no reference to prostitutes. (see appended letter,) As a result of a strict supervision of the authority there has been little or no case of a bad use of the system of adopting children by Geisha house keeper recently, of which the government stated to the commission on the occasion of the conference held at the Home Minister's Official Residence. Again in the same paragraph in page 11 dealing with the question of clandestine

(TABLE NO. 2)

INVESTIGATION MADE BY THE METROPOLITAN POLICE BOARD INTO  
THE SUBSEQUENT CAREER OF LICENSED PROSTITUTES  
WHO ABANDONED THEIR TRADE.

Classification	No. of those who abandoned their trade during 1931	No. of those who abandoned their trade between January and September, 1932	Remark
Married	162	125	
Went home to engage in household work	384	311	
Became maid servants	82	58	
Became waitresses	20	12	
Became attendants at bars	58	58	
Became geisha	2	1	
Became employees at brothels	99	46	
Became licensed prostitutes again	86	55	
Became missionary of Tenri-kyo branch of Shintoism	1	—	
Became street advertiser	—	1	
Died	1	1	
Under investigation	364	310	
Total	1,259	978	

(9) In page 9, under the heading "(C) Clandestine prostitutes" it is stated "in the environs of Tokyo, however, there are two quarters in which unlicensed prostitutes operate with very nearly the same freedom and publicity as do women in the licensed quarters inside the city". It is true that in these two quarters there live comparatively large number of unlicensed prostitutes, but they are by no means engaged in their trade with any freedom or publicity. It is the intention of the police authorities to do all of them away in due time, as was declared by Mr. Kondo, Chief of the Department for Peace and Orders of the Metropolitan Police Board, on the occasion of the conference of the Commission of Enquiry held at the office of the Metropolitan Police Board. In fact unlicensed prostitutes who have been duly punished is fairly large in number. The estimated number of unlicensed prostitutes living in these two quarters is about 1,700, and is not 1,985 as stated in the Report.

(10) In page 9, under the heading "(C) Clandestine prostitutes" it is also stated "During the last five years there had been arrested also 6 foreign women for practising clandestine prostitution, 5 Russians and 1 German. Three of the Russians and one German were arrested in Kobe and the remaining 2 Russians in Saghalien. The police testified that such arrests are made when women 'come out very openly'. At present 'some are engaged as chamber-maids in hotels and some as attendants in bars—they have not yet been found guilty of prostitution, they are only suspected—if we found them objectionable we would deport them'." But the fact is that there is no foreign woman who has been arrested for practising clandestine prostitution. The statement made by the police was to the effect that there was much reason to suspect that 6 foreign women, who were engaged as chamber-maids in hotels or attendants in bars in Kobe and Yokohama (5 Russians and 1 German, of whom 2 Russians living in Yokohama and the remainder in Kobe) practised clandestine prostitution, but as they conducted themselves very discreetly and it was difficult for the police to seize indisputable evidence they do not arrest them yet, but should it become plain that they were persons who are morally objectionable, they would arrest and deport them. As for the statement that a French woman was deported, it is an existed fact.

(11) In the paragraph headed "(C) Clandestine prostitutes" and the last line under the heading "(A) Brothels" and in other parts of the Report geisha generally seem to be regarded and dealt with as clandestine prostitutes. Literally translated the Japanese word geisha is "Artiste", and a geisha is a woman who entertains guests by giving performance, so that only a woman who is

B-0922

0266

(TABLE NO. 1)

INVESTIGATION INTO THE DEGREE OF EDUCATION OF  
LICENSED PROSTITUTES.

(Made on October 1st, 1932)

Prefecture Classification	Those who attended no school and are illiterate		Primary School		Higher Primary School		Higher Girls' School		Total
	Those who attended no school but are able to read and write	Those who left school without completing course	Those who completed course	Those who left school without completing course	Those who completed course	Those who left school without completing course	Those who completed course	Those who left college without completing course or completed course	
Hokkaido	108	108	630	347	145	152	13	3	1,506
Aomori	22	19	153	153	18	18	1	1	380
Iwate	23	21	123	115	23	12	1	—	323
Miyagi	2	18	127	132	14	32	—	4	329
Akita	5	15	47	37	7	4	2	—	117
Yamagata	14	33	218	243	18	18	2	—	541
Fukushima	11	20	169	129	18	15	1	2	360
Ibaraki	10	9	33	23	1	1	—	1	78
Tochigi	38	49	193	97	9	17	2	1	411
Gumma	No licensed prostitute								
Saitama	Ditto								
Chiba	23	26	160	164	10	15	2	—	400
Tokyo	58	320	2,325	3,272	330	436	44	9	6,794
Kanagawa	73	81	641	467	24	50	8	1	1,345
Niigata	59	59	444	589	23	18	5	3	1,205
Toyama	12	26	141	141	10	3	1	—	331
Ishikawa	1	1	6	7	1	—	—	—	16
Fukui	14	20	170	214	18	15	3	1	450
Yamanashi	11	7	113	37	5	6	2	—	181
Nagano	20	38	210	233	10	11	4	1	527
Gifu	26	16	276	284	17	20	4	3	646

Shizuoka	21	44	321	372	37	43	5	6	—	849
Aichi	64	176	1,397	947	151	137	46	11	1	2,930
Miye	40	85	499	426	37	46	6	2	—	1,141
Shiga	16	26	156	132	12	16	3	—	—	361
Kyoto	138	178	1,621	1,768	482	259	80	3	—	4,529
Osaka	116	621	3,329	3,862	588	484	39	28	—	9,067
Hyogo	63	159	949	1,004	86	120	35	14	—	2,430
Nara	13	25	311	331	17	32	5	—	—	734
Wakayama	7	13	39	29	10	5	—	—	—	103
Tottori	3	10	31	65	2	5	4	—	—	120
Shimane	10	1	16	87	6	1	—	—	—	121
Okayama	43	89	387	338	31	53	9	6	—	956
Hiroshima	98	145	814	1,048	72	135	30	17	—	2,359
Yamaguchi	66	77	348	387	47	68	7	6	—	1,006
Tokushima	12	10	119	143	52	30	—	—	—	366
Kagawa	25	33	274	318	20	26	5	1	—	702
Ehime	7	4	37	76	2	1	1	—	—	128
Kochi	5	—	39	224	49	24	3	—	—	344
Fukuoka	41	34	505	820	74	123	15	10	—	1,622
Saga	11	22	172	182	32	49	6	2	—	476
Nagasaki	57	93	317	775	46	155	6	2	—	1,451
Kumamoto	30	21	267	420	42	32	7	3	—	822
Oita	17	29	117	201	56	46	7	5	—	478
Miyazaki	9	12	53	133	12	17	3	3	—	242
Kagoshima	27	37	103	131	16	28	17	2	—	361
Okinawa	180	76	165	73	10	3	1	—	—	508
Total	1,654	2,906	18,570	20,976	2,685	2,771	435	151	1	50,149
Per mille	32,98	57,95	370,80	418,27	53,54	55,26	8,67	3,01	0,02	

B-0922

0267

has completed payment of the debt she owes to the proprietor of the licensed house some of the proprietors at times try to prevent her from doing so either directly or indirectly and resort to unscrupulous means.

In order to prevent such evil from occurring, the Central Government has frequently issued instructions to the local government authorities enjoining them to see that in no case the police may allow brothel-keepers to obstruct the free retirement of licensed prostitutes. Thanks to this measure as well as to the punishment meted out in accordance with the Penal Code and Article 6 of the Regulations for the Control of Licensed Prostitutes to brothel-keepers found to have obstructed the retirement of licensed prostitutes, the evils in question have been markedly disappearing in recent years. Again with regard to the statement made in page 12 under the heading "(h) Preventive and protective measures" to the effect that later the practice of consultation and pressure above described in cases where prostitutes attempt to withdraw from brothels in conformity with the law of 1900 begun, the Government is unable to agree. Finally the Government desires to point out the fact that not only the number of licensed prostitutes who withdraw by agreement with brothel-keepers or were prohibited to engage in the trade because of the expiration of the permitted term of trade has been very large year after year, but, as already reported in the "Investigation concerning Licensed Prostitutes" which was submitted to the Commission, that the number of those who retire on their own free will is fairly large year after year.

(6) In pages 7 and 8 under the heading "(b) Prostitutes (licensed)" it is only stated "the period of service in the licensed brothel was generally fixed at a minimum of 4 years and a maximum of 6, with an average of 5".

As reported in pages 8 and 9 of the "Investigation concerning Licensed Prostitutes", the Government would like to repeat that the policy of limiting the term of the trade of a licensed prostitute is adopted for the purpose of preventing her from pursuing degenerated life. By the term "limit of the period of service" is meant the period during which the Police permit a licensed prostitute to pursue her calling, so that when the period matures the prostitute is absolutely prohibited from continuing her calling. The maximum permitted period of trade is 6 years and the minimum 4, average being 5, but the actual period during which licensed prostitutes are engaged in their trade is usually shorter than this length of time.

(7) With regard to the standing of girls, who are inmates of brothels, which is referred to in line 24 and the following few lines in page 7 and the

statement made under the heading "(5) Possible relation of labour condition to prostitution and traffic", the Government of Japan considers that setting aside the case of geisha, poverty is the chief cause of many girls entering the life of shame. The Government therefore considers the removal of poverty is the shortest cut to the eradication of the vice in question. With this idea in view the Government is putting forth great efforts for the prevention of people to become destitute by endeavouring on the one hand to have the Poor Law thoroughly and effectively put in operation and on the other hand by giving suitable jobs to such women as are likely to be led astray by making full use of the Law for Assisting the Unemployed in obtaining Employment and also by spurring various social welfare organizations on to greater activities. It is needless to say that the fact that engaging in the trade of ill fame is morally disgraceful, no matter whatever the reason to fall into the shameful life and has bad influence to the standing of her communities. The Remark "they do not always lose standing in their home communities by working in brothels to pay off these debts", therefore, is contrary to the fact.

(8) In page 8 statistical figures are given concerning the education of licensed prostitutes. These figures, however, are not correct. The following Table No. 1 prepared on the basis of the latest investigation made by the authorities concerned shows the correct figures. As a matter of fact compulsory primary education is well established and universal in Japan with the result that those who are illiterate are extremely few in number. It is true that women of little education are more likely to take up the trade of prostitutes than those of better education and that the educational standard of licensed prostitutes is lower than that of people in general. Nevertheless there being some marked difference between the figures given in the Report and those obtained by the authorities concerned, the Table No. 1 above mentioned is inserted. Further, though it is stated in line 8 of page 9 "little is known of the subsequent career of these women" the Government desires to point out the fact that a fairly large number of them returned home or married as shown in the following Table No. 2, which was prepared by the Metropolitan Police Board after due investigation.

B-0922

0268

(1) In page 1 under the heading "Accession or adherence to treaties and Central Authority" it is stated "the ratification by Japan of the Convention of 1921 does not apply to the Overseas Dependencies of Korea, Formosa and the Leased Territory of Kwantung". Japan, however, never announced, when on October 21st, 1925, she adhered to the Convention of 1910, her intention of enforcing in her Overseas Dependencies the Convention mentioned in Clause 1 of Article XI of the Convention of 1910. In other words, the Convention of 1921, the International Arrangement of 1904 and the Convention of 1910 apply to Japan Proper only, but these do not apply to her Overseas Dependencies of Korea, Saghalien and Formosa as well as to the mandated territory of the South Sea Islands and the Leased Territory of Kwantung.

(2) In page 3 under the heading "Population" it is stated that predominance of males over females existed throughout the Empire but this was especially noticeable in Korea and Kwantung. This phenomenon, however, is not particularly noticeable in Korea, the fact being that in respect to predominance of males over females it is Kwantung that stands at the head of the list, followed by Saghalien, the mandated territory of the South Sea Islands, Formosa, Korea and Japan Proper.

(3) In page 5 under the heading "(3) Laws relating to prostitution and allied questions", it is stated "no laws were furnished which penalise the offence of living on the earnings of a prostitute (souteneurs)". But in many cases persons making their living in the way referred to come under the purview of Article 182, and Article 224 and the following five articles of the Penal Code or of Article 1 of the Regulations for Punishment of Police Offences and are punished in accordance with these provisions. In regard to these provisions mention was made in the reports already sent to the League of Nations or in the answers given last year to the questionnaire put by the Commission of Enquiry, but for reference Article 1 of the Regulations for Punishment of Police Offences may be again quoted here. Further, with regard to the remark made in page 11 concerning souteneurs, attention may also be called to the fact that cases of souteneurs who are punished year after year in accordance with the Regulations are fairly numerous.

Article 1.

Regulations for Punishment of Police Offences.

A person to whom any of the following items applies shall be liable to detention for a term not exceeding thirty days:

2. A person who has engaged in clandestine prostitution or pandered and let his or her house for immoral purposes.

(4) In page 6 under the heading "(a) Brothels" and again in page 11 under the heading "(f) Barter and sale of children", statements are made to the effect that the parents of a prospective prostitute and a brothel-keeper enter into contract by themselves, the former being advanced money by the latter. In practice, however, contract for debt is directly entered into by the girl and brothel-keeper and though the parents of the girl often stand surety for the debt, they are not the parties to the contract. The same is the case with geisha.

Further, in page 6 it is stated "sometimes at high rates of interest", but as the result of strict supervision of authority, there is no such case in which the proprietor takes high interest.

(5) In pages 6 and 7 under the heading "(a) Brothels", a statement is made to the effect that the police often bring pressure to bear on prostitutes desiring to give up their calling on their own free will. With reference to this statement it is the desire of the Government of Japan to assert that it is contrary to the facts. Not only in form but in spirit, the Government has been and is strictly enforcing the Regulations for the Control of Licensed Prostitutes ever since they were promulgated in 1900.

In order that they be strictly enforced the Central Government has frequently issued instructions and circulars to the prefectural authorities enjoining them to supervise the local police with great vigour, so that the latter might not bring in any way undue pressure on those unfortunate women who desire to abandon their shameful calling. It is true that for some time soon after the promulgation of the regulations referred to, cases of the police having caused such women and their parents or relatives to consult among themselves or of having summoned to the offices brothel-keepers, occurred on a few occasions. But as the result of the above mentioned measures for the strict enforcement of the Regulations, there have occurred during the past quarter of a century or so no cases in which the police brought any undue pressure to bear on licensed prostitutes desiring to retire on their own free will. Our government cannot consent to the plea made in the Report on behalf of the police in this connection and to the remark in the same page stating "if prostitutes were, in fact, granted unrestricted retirement....." It must, however, be admitted that as stated in page 21 and the following page of the "Investigation concerning Licensed Prostitution" which was submitted to the Commission of Enquiry in June of last year, when a licensed prostitute desires to abandon her trade before she

B-0922

0269

Dr. Bascom Johnson,

Chairman of the League of Nations Commission of Enquiry into the Traffic  
in Women and Children in the East.

Dear Sir,—

I have the honour to acknowledge receipt of Mr. Schmieden's letter dated  
August 8th addressed to Dr. Kusama together with the Report concerning Japan.  
In reply, I beg to submit herewith the observation of our Government on your  
Report concerning Japan.

Faithfully yours,

Signed  
*Tsunekatsu Kurimoto*,

Representative of the Imperial  
Government of Japan.

Tokyo,

B-0922

0270

(b) 38. 9. 10. 0. 1-14

OBSERVATION

OF

THE IMPERIAL GOVERNMENT OF  
JAPAN ON THE REPORT

CONCERNING

JAPAN OF THE LEAGUE OF NATIONS COMMISSION  
OF ENQUIRY INTO THE TRAFFIC IN WOMEN  
AND CHILDREN IN THE EAST.

JAPANESE GOVERNMENT

B-0922

0271

本年一四月第一回事務會議  
外國人醜業婦ノ送還  
開レ調査物語ヲ手取ニ  
ウルガイ化石ヘルルイジ博士  
市川中男也（内務省）  
如何開レ質問書  
支那中國開レ質問書

文題 B 910.1-134

a. 成年者

b. 未成年者

二 右追放、理由如何

三 自發的ニ歸國シタル外國人醜業婦ノ數如何

四 貴國ハ一九二三年ニ採擇セラレタル提議（公娼家屋ニ於ケル  
外國人醜業婦ノ追放）ヲ受諾シ且之ヲ實行シタリヤ（註一）

五 貴國ノ法令ニ本問題ニ關スル何等カノ條項アリヤ

六 若シ公娼家屋ニシテ廢止セラレ而モ取締法規ニシテ尚存在ス。  
トセハ外國醜業婦ニ關スル現在法規如何

七 貴國ハ他國ト追放若ヘ送還ニ關シ條約若ハ協定ヲ締結セルコ  
トアリヤ

八 追放若ヘ送還手續如何

九 追放セラレタル醜業婦ハ如何ナル地點運送行セラル、メ

一〇 費用ハ何人ヨリ、又如何ナル方法ニ依リ支出セラル、メ  
婦ノ如何ナル物質的並ニ道徳的援助ヲ受タル

一一 自國ニ送還セラレタル醜業婦ニ關シ何等カノ法規アリヤヘ自

國ニ歸未セル者)

一三 魷業婦ガ自國ニ歸未セル後正業ニ就クヲ得ベキ救護水一ム、  
勞働水一ム、機産施設等アリメ

一四 慈善協會ヨリノ救助ヲ期待シ得ル程度如何

一五 公救助ヲ期待シ得ル程度如何

註、諮詢委員會ハ第三回國際聯盟總會ノ要求ニ基ニ公娼家  
屋ニ於ケル外國人魷業婦雇傭ノ問題ヲ考究シ茲ニ、國  
内公娼制度廃止セラル、遂、公娼家屋ニ於テ外國婦人が  
魷業婦トシテ雇傭セラレザルベキコト若ヘ魷業婦トシ  
テ管業ヲ管マザルベキコトヲ勸告ス

サレタルカヲ伺ヒ度シ

一六 資廳ノ知得ヒテレタル魷業婦並ニ賣買事件ノ減ナナル觀點ヨ  
リ觀察シテ一九二三年ノ決議ノ適用ニ依リ如何ナル利益ガ齎ラ

サレタルカヲ伺ヒ度シ

一七 右決議適用ニ際シ如何ナル困難ニ逢著セルマツ伺ヒ度シ

一八 右決議ヲ實效アラシムルコトハ可能ナリト思惟セラル、メ

一九 婦人兒童賣買國際事務局ノ婦人兒童賣買委員會ニ提出セル提

案(註一)ニ對スル貴廳ノ意見如何

2. 一般的立場より觀て

B. 實際に於ける適用の觀點より觀て

二十 魷業(特ニ外國人魷業婦ニ關シ)ノ増加が如何ナル程度迄観

在ノ經濟的危機ニ基因スルト思惟セラル、ベ

註一 第一段トシテ事務局ハ左記提案ヲ有ス

一、外國ニ於テ醜業ヲ管ム總テノ未成年醜業婦ハ強制的ニ

送還セラルベキモノトス

二、醜業ニ關スル法規、市規則ニ違反シタル總テノ外國人  
醜業婦ハ送還セラルベキモノトス

三、提示セラレタル條約ノ條項ニ基テ強制的ニ追放セラ  
ル、婦女ハ關係國政府間ノ協定ニ依リ婦女ノ母國ニ送  
還セラルベク尚關係國政府ハ之ガ為

四、斯ル婦女ヲ國境ニ追放セザルコト

五、婦女自ラ移轉スベキ旨通告スルコトニ依リ厄介拂  
フ事サバルコト

六、關シ協定スベキモノナリトノ意見ヲ事務局ハ有ス

四、送還セラレタル醜業婦ガ再び醜業ヲ管ム為ニ外國ニ赴  
クト云フ問題ノ存在スル事實ヲ思ヒ且此ノ問題ハ必要  
ナル場合ニ於ケル刑罰ヲ包含スル具体的行動ニ依リ取  
扱フヲ要スルコトヲ思ヒ、事務局ハ、提示セラレタル  
條約ハ、條約ノ條項ニ依リ送還セラレタル者ニシテ再  
ビ外國ニ赴キ條約ノ條項ニ基テ再び送還セラレタル  
八、處罰スル條項ヲ押入スル協定ヲ包含スルノ要アリト

思料ス

兵各國政府ハ送還ヲ有效ナラシムル手段トシテ、提示セ  
テレタル條約ノ條項ニ基ニ送還ヒラレタル婦女ニ送還  
命令ヲ脱レンガ為途中ニ於テ旅行ヲ中止スルコトヲ許  
可セザルベキ協定ヲ為スヲ要ス、病氣其ノ他運輸上ノ  
困難ニ基ク一時的中止ヲ除キ旅行ハ目的國迄繼續セラ  
ル、ヲ要ス

B-0922

0275

種啓

御熙會ニ係ル外國人醜業婦ノ送還ニ關スル帝國中央當局ノ回  
答別紙ヲ以テ及送付候也 敬具

年 月 日

中央當局  
内務省

國際聯盟

パウル、ルイジ博士殿

B-0922

0276

六、最近五ヶ年ニ於テ追放セラレタル外國人醜業婦ノ數左ノ如シ

ア 成年者 佛國婦人一人

又 未成年者 ナン

七、右ハ一九二六年五月漢未シ、東京市ニ於テ英、佛諸ノ個人教換ヲ為シ居リテ  
ルモ生活ニ困窮シ、審賣遂ラヨシ、風俗ヲ紊乱シタルニ依ル

八、該当事項ナン

四、一九二三年採擇セラレタル提議ニ付テハ帝國政府ハ夙ニ實行シ居ル慶ニシテ  
外國婦人ハ公娼業屋ニ於ケル營業ヲ禁止セラレ居ルノミナラズ、實際ニ於テ  
モ外國婦人ニシテ公娼業屋ニ於テ營業フ營ムモノナン

五、帝國政府ニ於テハ夙ニ外國人醜業婦ノ輸入取引ヲ防遏スル目的ヲ以テ外國婦  
人ノ公娼業屋ニ於テ醜業婦トシテ營業ニ從事スルコトヲ禁止シ居リ未だ實テ  
他國婦人ニシテ我國公娼業屋ニ於テ醜業婦營業ニ從事シタルコトナン

九、一開スル通牒左ノ如シ

外國人ヲ誘致シ娼妓タラシメントスル者ノ取締方ノ件通牒

(明治三十四年四月二十七日 民甲第ハ一號 内務省長官ヨリ  
薩摩縣知官宛)

貸座敷業者ニシテ清國人、韓國人等ヲ誘致シ娼妓タラシメント計畫スル者有之  
故ニ開有之候處外國人ノ娼妓タルヲ認ムルニ於テハ將來醜業婦ノ漢未ヲ馴致  
シ風俗取締上不勘ル樂風ヲ生ハヘキニ付若シ外國人ニシテ娼妓名簿登録ヲ申  
講スル者アルモ之ヲ登録セサルノ方針ヲ以テ御取扱可相成ハ勿論平素石等ノ  
樂風ヲ馴致セサル様御注意相成度此後及通牒候也

十、該当事項ナン(貨向四及五ニ對スル回答参照)

又、該當ナン

婦人兒童賣買禁過ニ開スル國際協定又ハ條約以外ニ本件ニ關シ協定若ハ條約

B-0922

0277

ア締結セルコトナシ

八、醜業婦タルト一報公安ヲ告スルモノトヲ問ハス總テ外國入ラ追放若ハ送還スベニカ否カハ地方警察官憲ノ報告ニ基ニ内務大臣之ヲ決定シ其ノ追放若ハ送還スヘシモノト決定シタル者ニ對シテハ同大臣ニ於テ直接本人ニ追放若ハ送還ノ命令ヲ與ヘト共ニ地方警察官憲ニ命ジテ右命令ノ執行ニ當ラシム

九、追放スハ送還ノ命令ヲ受ケテ帝國ヲ退去スル為通達スル帝國領域内ノ最終ノ地點迄警察官憲ニ於テ之ヲ達行ス

一〇、本人ニ於テ費用支弁能力有スルトキハ支弁セシム、但シ追放ノ場合ニ於テ本人ニ費用支弁能力ナキトキハ國庫ニ負担ス

帝国臣民ニシテ出先大使公使領事等ヨリ送還ヲ命ぜラレタル者ニシテ送還費用ヲ償還シ得サルトキハ被送還者ノ住所地府縣、其ノ住所地ナキトキスハ住所地分明ナルホルトキハ其ノ到着地府縣ノ負担トスルコトニ規定セラレ居リ

被送還者若ハ其ノ扶養義務者ニシテ送還費ノ償還能力ナキ場合ハ其ノ住所地府縣若ハ到着地府縣ニ於テ之が負担ヲ為シ居レリ

送還費用ノ支出ニ對スル關係法規船員法第二十三條ヲ参考トシテ左ニ掲記入

#### 船員法抜萃

(明治三十二年三月八日法律第四十一號)

第二十三條 外國ニ駐在スル日本ノ公使、領事ズハ貿易事務官ガ法令ノ並ムル所ニ依リ日本臣民ヲ日本ニ送還スヘシコトヲ命シタルトキハ船長ハ正当ノ理由アルニ非サレハシテ船ムコトヲ得ス

送還費用ノ償還ニ關スル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

船員法第二十三條ノ規定ニ依ル送還費用ノ償還ニ關スル件

(明治三十二年三月八日勅令第405號)

第一條 船員法第二十三條第一項ノ規定ニ依リ日本臣民ヲ日本ニ送還シタル船長ハ本令ノ定ムル所ニ後ニ送還費用ヲ負担スル者ニ付シ其ノ償還ヲ請求

スルコトヲ得

第二條 送還費用ハ被送還者ノ負担トシ被送還者ヨリ償還ヲ得サルトメハ其ノ扶養義務者ノ負担トス

扶養義務者ニ付スル送還費用償還ノ請求ハ扶養義務者中ノ何人ニ付シテモニラ為スコトヲ得此ノ場合ニ於テ費用ノ償還ヲ為シタル者ハ民法第九百五十五條及第九百五十六條ノ規定一依リ扶養ノ義務ヲ履行入へ者一対ソボ

償還スルコトヲ好ケス

第三條 被送還者ノ扶養義務者ヨリ送還費用ノ償還ヲ得サルトメハ該費用ハ被送還者ノ住所地有無其ノ住所地ナキトメ又ハ住所地分明ナラサルトメハ其ノ到着地府県ノ負担トス

第四條 前條ノ場合ニ於テ被送還者ノ住所地又ハ到着地台灣（北海道又ハ沖縄縣）ニ屬スルトキハ當分ノ内國章ニ於テ送還費用ヲ負担ス

前項ノ規定ニ依リ國庫ニ於テ送還費用ヲ負担スル場合ニ於テモ船長ハ送還費用ノ請求書ヲ台灣總督府（北海道廳又ハ沖縄縣廳）ニ提出スヘン

第五條 本令ニ於テ送還費用ト稱スルハ公使、領事又ハ貿易事務官ニ於テ被送還者ヲ送還スルニ適當ナリト認メタル客室ノ等級ニ相當スル運送費ヲ謂

#### 附 則

本令ハ明治三十四年一月一日ヨリニテ施行ス

一、追放スハ送還セラレタル醜業婦ニ對シテハ帝國ニ於ケル出發港ニ至ル間國若ハ地方公共團體又ハ社會事業團體ニ於テ食料、小供等ノ物價的配慮ヲ與ヘ乗船ニ際シテハ船長ニ獨シテ保護方ヲ依頼ス

追放若ハ送還セラレテ外国ヨリ歸來スル邦人ニ對シテハ船長ニ於テ相当ノ船室並ニ食料ヲ給與シ、到着後ニ於テハ地方長官若ハ社會事業團體等ニ於テ正

B-0922

0279

業ニ就クシムル為ノ幹旋ヲ為ス、然レトモ近來我國出先官憲ニヨル東洋各地  
ニ於ケル醜業婦清掃以来醜業婦ニンテ送還ヒラルモノ極メテ少シ

一、各種ノ社會的立法存否シ我國ニ送還セラレタル醜業婦ニ適當ノ保護ヲ加ヘツ  
ツアルセ右ニ關スル特別ノ法規ナシ

一、存在入

一四、本人ノ困窮ノ程度ニヨリ相違アルモ窮迫甚シキモノハ收容セラレ機産、職業  
紹介等正業ニ就キ得ル程度ノ保護ヲ受ク

一五、各府縣ニ於ケル地方長官ノ窮及放謫費ヲ豫算ニ計ヒシ該ハ自己ノ主宰セル半  
公半私ノ社會事業團休ヲ活動セシメテ之等婦女ノ救濟乃至正業ニ就カシムル  
為ノ保護ヲ與ヘ居レリ

一六、我國ハ素ヨリ他國婦人ノ醜業婦タルコトヲ禁シ居外業餘ナリモ外國人本賣  
淫穢メ才少ナリ以テ本件一案シ別段ノ觀察無之

ハナシナ

一七、四及五ニ對スル回答ニテイ義セラレタシ

一八、前回断

一九、二、本人ニ対スル保護ニシテ徹底スルヲ得バ原則トシテ別段意見ヲ有セバ

一〇、帝國政府ニ於テハ前述ノ如ク外國人醜業婦存在セズ後テ帝國政府ニ關スル限  
リ外國醜業婦ノ增加ト經濟的危機ニ關シ何等ノ因果關係ナレ

拜啓

御熙會ニ係ル外國人魏業婦ノ送還ニ關スル帝國中央當局ノ回  
答別紙ヲ以テ及送付候也 故具

年 月 日

中央當局  
內務省

國際聯盟 9 4 8

パウル、ルイジ博士殿

B-0922

0281

八、最近五ヶ年ニ於テ追放セラレタル外國人醜業婦ノ數左ノ如シ

九、成年者 佛國婦人一人

十、未成年者 ナン

十一、右ハ一九二六年五月以來シ、東京市ニ於テ英、佛諸ノ個人教授ヲ為シ居リテ  
ルモ生活ニ困窮シ、察責遂ニ為シ、風俗ヲ紊乱シタルニ致ル

十二、該当事項ナシ

十三、一九二三年採擇セラレタル提議ニ付テハ帝國政府ハ夙ニ實行シ居ル歟ニシテ  
外國婦人ハ公娼業屋ニ於ケル營業ヲ禁止セラレ居ルノミナラズ、實際ニ於テ

七、外國婦人ニシテ公娼業屋ニ於テ營業フ舊ムモノナン

十五、帝國政府ニ於テハ夙ニ外國人醜業婦ノ輸入取引ヲ防遏スル目的ヲ以テ外國婦  
人ノ公娼業屋ニ於テ醜業婦トシテ營業ニ從事スルコトヲ禁止シ居リ未だ實テ  
他國婦人ニシテ我國公娼業屋ニ於テ醜業婦營業ニ從事シタルコトナシ

十六、該當スル通牒左ノ如シ

十七、外國人ヲ誘致シ娼妓タラニメントスル者ノ取締方ノ件通牒

(明治三十四年四月二十七日 沖田東八一郎 内務省長官官印  
薩摩縣長官印)

十八、貸産業者ニシテ清国人、韓國人等ヲ誘致シ娼妓タラニメント計畫スル者有之  
故ノ間有之候凡外國人ノ娼妓タルヲ認ムルニ於テハ將來醜業婦ノ様未ヲ馴致  
シ風俗取締上不勘ル樂風ヲ生スヘキニ付若ニ外國人ニシテ娼妓名簿登録ヲ申  
請スル者アルモ之ヲ登録セサルノ方針ヲ以テ御取締可相成ハ勿論平素右等ノ  
樂風ヲ馴致セガル様御注意相成候此候及通牒候也

十九、該当事項ナシ（質問四及五ニ對スル回答参照）

二十、該當ナシ

廿一、婦人兒童賣買禁過ニ關スル國際協定又ハ條約以外ニ本件ニ關シ協定若ハ條約

ア締結セルコトナシ

八、醜業婦タルト一報公安ヲ告スルモノトア問ハス總テ外國人ヲ追放若ハ送還入  
ベニカ否ガハ地方警察官憲ノ報告ニ基ニ内務大臣之ア決定シ其ノ追放若ハ送  
還スヘキモノト決定シタル者ニ對シテハ同大臣ニ於テ直接本人ニ追放若ハ送  
還ノ命令ヲ斯ム共ニ地方警察官憲ニ命ジテ右命令ノ執行ニ當ラシム

九、追放スハ送還ノ命令ヲ受ケテ帝國ヲ退去スル為通還スル帝國領域内ノ最終ノ  
地點在警察官憲ニ於テ之ヲ達行入

一〇、本人ニ於テ費用夫余能力有スルトメハ夫余セシム、但シ追放ノ場合ニ於テ本  
人ニ費用夫余能力ナキトメハ國庫ニア負担ス

帝國臣民ニシテ出先大僕公僕領事等ヨリ送還ヲ命ゼラレタル者ニシテ送還費  
用ヲ償還シ得ホルトメハ被送還者ノ住所地有無、其ノ住所地ナキトメハ住  
所地分明ナラホルトメハ其ノ到着地有無ノ負担トスルコトニ規定セラレ居リ

被送還者若ハ其ノ扶養義務者ニシテ送還費ノ償還能力ナキ場合ハ其ノ住所地  
府縣若ハ到着地有無ニ於テ之が負担ヲ負ン居レリ

送還費用ノ支出ニ對スル關係法規船員法第二十三條ヲ参考トシテ左ニ掲記入  
船員法抜萃

(明治三十三年三月八日法律第四十一號)

第二十三條 外國ニ駐在スル日本ノ公僕、領事又ハ貿易事務官カ法令ノ並ム  
ル所ニ依リ日本臣民ヲ日本ニ送還スヘキコトヲ命シタルトメハ船長ハ正當  
ノ理由アルニ非サレハ之ヲ拒ムコトヲ得ス

送還費用ノ償還ニ關スル規程ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

船員法第二十三條ノ規定ニ依ル送還費用ノ償還ニ關スル件

(明治三十三年三月二十八日勅令第四百十五號)

第一條 船員法第二十三條第一項ノ規定ニ依リ日本臣民ヲ日本ニ送還シタル  
船長ハ本令ノ定ムル所ニ後ニ送還費用ヲ負担スル者ニ対シ其ノ償還ヲ請求

スルコトヲ得

第二條 送還費用ハ被送還者ノ負担トシ被送還者ヨリ償還ヲ得サルトキハ其ノ扶養義務者ノ負担トス

扶養義務者ニ对于送還費用償還ノ請求ハ扶養義務者中ノ何人ニ对于ニアセラヌヘコトヲ得此ノ場合ニ於テ費用ノ償還ヲ為シタル者ハ民法第九百五十五條及第九百五十六條ノ規定ニ依リ扶養ノ義務ヲ履行入へ者ニ对于ボ

償還ヲ得ス

第三條 被送還者ノ扶養義務者ヨリ送還費用ノ償還ヲ得サルトキハ該費用ハ被送還者ノ住所地府縣其ノ住所地ナキトキ又ハ住所地分明ナラサルトキハ其ノ到着地府縣ノ負担トス

第四條 前條ノ場合ニ於テ被送還者ノ住所地又ハ到着地台灣（北海道又ハ沖縄縣）ニ屬スルトキハ當分ノ内國庫ニ於テ送還費用ヲ負担ス

前項ノ規定ニ依リ國庫ニ於テ送還費用ヲ負担スル場合ニ於テモ船長ハ送還費用ノ請求書ヲ台灣總督府（北海道廳又ハ沖縄縣廳）ニ提出スベシ

第五條 本令ニ於テ送還費用ト稱スルハ公使、領事又ハ貿易事務官ニ於テ被送還者ヲ送還スルニ適當ナリト認メタル客室ノ等級ニ相當スル運送費ヲ謂

#### 附則

本令ハ明治三十四年一月一日ヨリニテ施行ス

一、追放スハ送還セラレタル職業婦ニ對シテハ帝國ニ於ケル出发港ニ至ル間國若ハ地方公共團體又ハ社會事業團體ニ於テ食料、小使等ノ物價的配慮ヲ與ヘ乗船ニ際シテハ船長ニ嘱シテ保護方ヲ依頼ス

追放若ハ送還セラレテ外国ヨリ帰來スル邦人ニ對シテハ船長ニ於テ相当ノ船室並ニ食料ヲ給與シ、到著後ニ於テハ地方長官若ハ社會事業團體等ニ於テ正

業ニ就カシムル為ノ幹旋ヲ為ス、然レトモ近來我國出先官憲ニヨル東洋各地  
ニ於ケル醜業婦清掃以来醜業婦ニシテ送還セラルモノ極メテ少シ

一、各種ノ社會的立法存在シ我國ニ送還セラレタル醜業婦ニ適當ノ保護ヲ加ヘツ  
ツアルモ右ニ關スル特別ノ法規ナシ

二、存在入

一、日本人ノ困窮ノ程度ニヨリ相違アルモ窮迫甚シキモノハ收容セラレ機産、職業  
紹介等正業ニ就キ得ル程度ノ保護ヲ受ク

一、五谷府縣ニ於ケル地方長官ノ窮及被護費ヲ豫算ニ計上シ或ハ自己ノ主宰セル半  
公半私ノ社會事業團休ヲ活動セシモノ等婦女ノ救濟乃至正業ニ就カシムル  
為ノ保護ヲ與ヘ居レリ

一、我國ハ素ヨリ他國婦人ノ醜業婦タルコトヲ禁シ居ル事體ニ於テモ外國人廢棄  
准拠メオキテラ以テ本件一例シ別段ノ觀察無之

ル

一、四及五ニ對スル回答ニテイキセラレタシ

二、前回断

一、九、乙、日本人ニ対スル保護ニシテ徹底スルヲ得バ原則トシテ別紙意見ヲ有セバ

一、帝國政府ニ於テハ前述ノ如ク外國人醜業婦存在セば後テ帝國政府ニ關スル限

リ外國醜業婦ノ增加ト經濟的危機ニ關シ何等ノ因果關係ナシ

外國人醜業婦ノ送還

質問書

一 進放セラレタル外國人醜業婦ノ數如何

2、成年者

3、未成年者

二 右進放ノ理由如何

三 自發的ニ歸國シタル外國人醜業婦ノ數如何

四 貴國ハ一九二三年ニ採擇セラレタル提議（公娼家屋ニ於ケル

外國人醜業婦ノ進放）ヲ後諾シ且之ヲ實行シタリメハ誰一）

五 貴國ノ法令ニ本問題ニ關スル何等カノ條項アリメ

六 若シ公娼家屋ニシテ廢止セラレ而モ取締法規ニシテ尚存在ス

トヒハ外國醜業婦ニ關スル現在法規如何

✓ メ 貴國ハ他國ト進放若ハ送還ニ關シ條約若ハ協定ヲ締結セルコ

トアリメ

八 進放若ハ送還手續如何

九 進放セラレタル醜業婦ハ如何ナル地點運送行セラル、メ

一〇 費用ハ何人ヨリ、又如何ナル方法ニ依リ支出セラル、メ

一一 旅行中、若ハ目的地、若ハ到着後ニ於ク進放セラレタル醜業

婦ハ如何ナル物質的並ニ道徳的援助ヲ後クルメ

一二 自國ニ送還セラレタル醜業婦ニ關シ何等カノ法規アリメハ自

B-0922

0286

國 = 歸來セル者)

一三 騨業婦ガ自國ニ歸來ヒル後正業ニ就クヲ得ベ々 救護水一ム、  
勞働水一ム、授産施設等アリメ

一四 慈善協會ヨリノ救助ヲ期待シ得ル程度如何

一五 公救助ヲ期待シ得ル程度如何

註、諮詢委員會ハ第三回國際聯盟總會ノ要求ニ基ニ公娼家  
屋ニ於ケル外國人騨業婦雇傭ノ問題ヲ考究シ茲ニ、國  
内公娼(制度)廃止セラル、遂、公娼家屋ニ於テ外國婦人が  
騨業婦トシテ雇傭セラレザルベ々コト若ハ騨業婦トシ  
テ營業ヲ管マザルベ々コトヲ勸告ス

一六 貴廳ノ知得ヒヌレタル騨業婦並ニ賣買事件ノ減少ナル觀點ヨ

リ觀察シテ一九二三年ノ決議ノ適用ニ依リ如何ナル利益が齎ラ

サレタルカヲ伺ヒ度シ

一七 右決議適用ニ際シ如何ナル困難ニ逢著セルマヲ伺ヒ度シ

一八 右決議ヲ實效アラシムルコトハ可能ナリト思惟セラル、メ

一九 婦人兒童賣買國際事務局ノ婦人兒童賣買委員會ニ提出セル提

案(註一)=對スル貴廳ノ意見如何

a. 一般的立場より觀て

b. 實際に於ける適用の觀點より觀て

二〇 騨業(特ニ外國人騨業婦ニ關シ)ノ増加が如何ナル程度迄観

在ノ經濟的危機ニ基因スルト思惟セラル、ベ

註一 第一段トシテ事務局ハ左記提案ヲ得ス

一、外國ニ於テ醜業ヲ管ム總テノ未成年醜業婦ハ強制的ニ

送還セラルベキモノトス

二、醜業ニ關スル法規、市規則ニ違反シタル總テノ外國人

醜業婦ハ送還セラルベキモノトス

三、提示セラレタル條約ノ條項ニ基テ強制的ニ追放セラル、婦女ハ關係國政府間ノ協定ニ依リ婦女ノ母國ニ送還セラルベク尚關係國政府ハ之ガ為

ア、斯ル婦女ヲ國境ニ追放セザルコト

乙、婦女自ラ移轉スベキ旨通告スルコトニ依リ厄介拂フ事サハルコト

ニ、關シ協定スベキモノナリトノ意見ヲ事務局ハ有ス

四、送還セラレタル醜業婦が再び醜業ヲ管ム為ニ外國ニ赴シト云フ問題ノ存在スル事實ヲ思ヒ且此ノ問題ハ必要

ナル場合ニ於ケル刑罰ヲ包含スル具体的行動ニ依リ取扱フヲ要スルコトヲ思ヒ、事務局ハ、提示セラレタル條約ハ、條約ノ條項ニ依リ送還セラレタル者ニシテ再ビ外國ニ赴キ條約ノ條項ニ基テ再び送還セラレタル

八、處罰スル條項ヲ押入スル協定ヲ包含スルノ要アリト

思料ス

五、各國政府ハ送還ヲ有效ナラシムル手段トシラ、提示セ  
テレタル條約ノ條項ニ基ニ送還ヒラレタル婦女ニ送還  
命令ヲ脱レンガ舊途中ニ於テ旅行ヲ中止スルコトヲ訴  
可セザルベキ協定ヲ為スヲ要ス、病氣其ノ他運輸上ノ  
困難ニ基ク一時的中止ヲ除キ旅行ハ目的國迄繼續セラ  
ルヲ要ス

B-0922

0289

釋答

御懇會ニ係ル外國人魏業婦ノ送還ニ關スル帝國中央當局ノ回  
答別紙ヲ以テ及送付候也 敬具

年 月 日

中央當局  
内務省

國際聯盟

ハウル、ルイジ博士歟

B-0922

0290

ハ最近五ヶ年ニ於テ追放セラレタル外國人醜業婦ノ數左ノ如シ

△ 成年者 佛國婦人一人

△ 未成年者 ナン

△ 右ハ一九二六年五月漢米シ、東京市ニ於テ英、佛諸ノ個人教換ヲ為シ居リテ  
ルモ生活ニ困窮シ、察賣屋ヲ当シ、風俗ヲ紊乱シタルニ依ル

### △該当事項ナン

四、一九二三年採擇セラレタル提議ニ付テハ帝國政府ハ風ニ實行シ居ル慶ニシテ  
外國婦人ハ公娼業屋ニ於ケル營業ヲ禁止セラレ居ルノミナラズ、實際ニ於テ  
モ外國婦人ニシテ公娼業屋ニ於テ營業ヲ営ムモノナン

五、帝國政府ニ於テハ風ニ外國人醜業婦ノ輸入取引ヲ防遏スル目的ヲ以テ外國婦  
人ノ公娼業屋ニ於テ醜業婦トシテ營業ニ從事スルコトヲ禁止シ居リ未だ實テ  
他國婦人ニシテ我國公娼業屋ニ於テ醜業婦營業ニ從事シタルコトナシ

### △開スル通牒左ノ如シ

外國人ヲ誘致シ娼妓タランメントスル者ノ取締方ノ件通牒

(明治三十四年四月二十七日 業界第一號 内務總務長官ヨリ  
鹿児島縣知事宛)

貸産業者ニシテ清國人、韓國人等ヲ誘致シ娼妓タランメント計畫スル者有之  
或ノ開拓之候處外國人ノ娼妓タルヲ認ムルニ於テハ將來醜業婦ノ漢米ヲ馴致  
シ風俗取締上不勘ル弊風ヲ生ベヘキニ付若シ外國人ニシテ娼妓名簿登録ヲ申  
請スル者アルモ之ヲ登録セサルノ方針ヲ以テ御取扱可相成ハ勿論平素右等ノ  
弊風ヲ馴致セサル様御注意相成度此候及通牒候也

△該当事項ナン(質問四及五ニ對スル回答参照)

△該當ナン

婦人兒童賣業道ニ開スル國際協定又ハ條約以外ニ本件ニ關シ協定若ハ條約

B-0922

0291

ア 締結セルコトナシ

八、醜業タルト一紙公安ヲ告スルモノトヲ問ハス。テ外国入ラ追放若ハ送還入ベニカ否カハ地方警察官處、報告ニ基ニ内務大臣之ヲ決定シ其ノ追放若ハ送還スヘキモノト決定シタル者ニ對シテハ同大臣ニ於テ直接本人ニ追放若ハ送還ノ命令ヲ斯スト共ニ地方警察官處ニ命令ジテ右命令ノ執行ニ當ラシム。

九、追放スハ送還ノ命令ヲ受ケテ帝國ヲ退去スル為通達スル帝國領域内ノ最終ノ地點迄警察官處ニ於テ之ヲ連行入。

一〇、本人ニ於テ費用支弁能力有スルトキハ支弁セシム、但シ追放ノ場合ニ於テ本人ニ費用支弁能力ナキトキハ國庫ノ負担入。

帝國臣民ニシテ出先大使公使領事等ヨリ送還ヲ命ぜラレタル者ニシテ送還費用ヲ償還シ得タルトキハ被送還者ノ住所地府縣、其ノ住所地ナキトキメハ住所地分明ナラボルトキハ其ノ到着地府縣ノ負担トスルコトニ規定セラレ居リ。

被送還者若ハ其ノ扶養義務者ニシテ送還費用ノ償還能力ナキ場合ハ其ノ住所地府縣若ハ到着地府縣ニ於テ之が負担ヲ為シ居レリ。

送還費用ノ支出ニ對スル關係法規船員法第二十三條ヲ参考トシテ左ニ掲記入。

#### 船員法抜萃

(明治三十二年三月八日法律第四十一號)

第二十三條 外國ニ駐在スル日本ノ公使、領事又ハ貿易事務官カ法令ノ並ムル所ニ依リ日本臣民ヲ日本ニ送還スヘキコトヲ命シタルトキハ船長ハ正當ノ理由イレニ非サレハニテ推ムコトヲ得ス。

送還費用ノ償還ニ關スル規程ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム。

船員法第二十三條ノ規定ニ依ル送還費用ノ償還ニ關スル件

第一條 船員法第二十三條第一項ノ規定ニ依リ日本臣民ヲ日本ニ送還シタル船長ハ本令ノ定ムル所ニ後ニ送還費用ヲ負担スル者ニ對シ其ノ償還ヲ請求

(明治三十二年三月八日新令第四百十五號)

B-0922

0292

スルコトヲ得

第三條 送還費用ハ被送還者ノ負担トシ被送還者ヨリ償還ヲ得サルトキハ其ノ扶養義務者ノ負担トス

扶養義務者ニ付スル送還費用償還ノ請求ハ扶養義務者中ノ何人ニ付シテセラフ者ハコトヲ得此ノ場合ニ於テ費用ノ償還ヲシタル者ハ民法第九百五十五條及第九百五十六條ノ規定ニ依リ扶養ノ義務ヲ履行入ヘシ者ニ付シボ

償還ヲ得サルトス

第三條 被送還者ノ扶養義務者ヨリ送還費用ノ償還ヲ得サルトキハ該費用ハ被送還者ノ住所地府縣其ノ住所地ナキトキ又ハ住所地分明ナラサルトキハ其ノ到着地府縣ノ負担トス

第四條 前條ノ場合ニ於テ被送還者ノ住所地又ハ到着地台灣（北海道又ハ沖繩縣）ニ屬スルトキハ當分ノ内國庫ニ於テ送還費用ヲ負担トス

#### 附 則

本令ハ明治三十四年一月一日ヨリニテ施行入

前項ノ規定ニ依リ國庫ニ於テ送還費用ヲ負担スル場合ニ於テ七船長ハ送還費用ノ請求書ヲ台灣總督府（北海道廳又ハ沖繩縣廳）ニ提出スベシ

第五條 本令ニ於テ送還費用ト稱スルハ公使、領事又ハ貿易事務官ニ於テ被送還者ヲ送還スルニ適當ナリト認メタル客室ノ等級ニ相當スル運送費ヲ謂

一、追放スハ送還セラレタル職業婦ニ對シテハ帝國ニ於ケル出發港ニ至ル同國若ハ地方公共團體又ハ社會事業團體ニ於テ食料、小使等ノ物貨的配慮ヲ與ヘ乘船ニ際シテハ船長ニ屬シテ保護方ヲ依頼ス

追放若ハ送還セラレア外國ヨリ歸來スル行人ニ付シテハ船長ニ於テ相當ノ船室並ニ食料ヲ給與シ、到著後ニ於テハ地方長官若ハ社會事業團體等ニ於テ正

B-0922

0293

業ニ就カシムル為ノ幹部ヲ為ス、然レトモ近來我國出先官吏ニヨル東洋各地

=於ケル醜業婦清掃以米醜業婦ニンテ送還ヒラルモノ極メテ少シ

一、各種ノ社會的立法存在シ我國ニ送還セラレタル醜業婦ニ適當ノ保護ヲ加ヘツ

ツイルセ右ニ關スル特別ノ法規ナシ

### 一三、存在入

一四、本人ノ困窮ノ程度ニヨリ相違アルモ窮迫甚シキモノハ收容セラレ機産、職業

各个等正業ニ就キ得ル程度ノ保護ヲ受ク

一五、各府縣ニ於ケル地方長官ハ窮民移讓費ヲ豫算ニ計上シ或ハ自己ノ主宰セル半  
公半私ノ社會事業團休ヲ活動セソテ之等婦女ノ救濟乃至正業ニ就カシムル

為ノ保護ヲ與ヘ居レリ

一六、我國ハ素ヨリ他國婦人ノ醜業婦タルコトヲ禁シ居リ實際ニ於テモ外國人察賣  
淫極メテ少々ラ以テ本件一例シ別段ノ觀察無之

### 一七、四及五ニ對スル回答ニテイ美ヒラレタシ

### 一八、前回答

一九、乙、日本人ニ就スル保護ニシテ徹底スルヲ得バ原則トシテ別紙意見ヲ有セバ

一〇、帝國政府ニ於テハ前述ノ如ク外國人醜業婦存在セズ後テ帝國政府ニ關スル限  
リ外國醜業婦ノ増加ト經濟的危機ニ關シ何等ノ因果關係ナシ

B-0922

0295

文書課發送		昭和七年二月拾五日發送		主 管	
機密		合第		任 職	
通		三一〇		昭和 七年二月拾五日	
				附屬	
受 信 人 名 稱		潮 川 節 次 官		正校 原稿	
河 田 拓 務 次 官		此 件 由 法 次 官 （右通）		淨書	
件 事 項 名 稱		有 田 次 官		外 務	
件 事 項 名 稱		有 田 次 官		省	
件 事 項 名 稱		有 田 次 官		（郵政實業作成上接印口上）	

アジア歴史資料センター  
Japan Center for Asian Historical Records  
<http://www.jcar.go.jp/>

B-0922

8296

祕

昭和7

4暗

奉  
化

本省  
十二月十一日附着  
一條三

内田外務大臣

澤田局長

第木木〇號

十二月二十七日附條三費信第一七六號ニ關シ

五日ヨリ十日迄東洋婦人兒童賣買實地調查委員報告審查委員會開催各國修正意見ト共ニ報告ヲ審査シタルカ本邦關係ノ部分ハ我方提出ノ意見書ニ基キ全部原報告ヲ修正シタリ尙事務局側ニテハ右報告ヲ來ル一月ノ理事會ニ提出シ而シテ三月末開催ノ婦人兒童委員會ニ付スル見込

委細公信

電信寫

文書課發送		昭和七年三月拾六日發送	淨書
管		主	正校(原稿)
約易長		任	(淨書)
通		主	
普機密		職務三課長	昭和七年三月廿三日起草
第一九五號		昭和七年三月拾五日	附屬
受信人名		外務省	附
澤田昌長		正	
件名 洋大司局送年方一件		件名 均用大臣	
七一年四月一様人名董寶貴 件名 洋大司局送年方一件		發信人 記錄件名	
送還問題二司局送年方一 調蘇報告一并歸			
公信案			
外務省			

記 15 20

**B-0922**

0299